

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧  
P.2-9

<第24週> 手足口病の定点当たり報告数は第20週以降増加が続いている / その他最新動向

<5月> 性感染症・薬剤耐性菌感染症について



注目すべき感染症  
P.10-17

<新型インフルエンザ> 2009年6月24日現在、確定症例は世界108カ国から報告されている

<麻しん> 2009年第1～24週の麻しんの累積報告数は405例であった

<腸管出血性大腸菌感染症> 2009年第24週の報告数は59例であった



病原体情報  
P.18-20

インフルエンザウイルス 2008/09シーズン / ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2009年



速報  
P.21-22

A型インフルエンザ全数把握調査 - 沖縄県



海外感染症情報  
P.23-24

新型インフルエンザA(H1N1)



感染症の話  
P.25

<今週はお休みです>



読者のコーナー  
<今週は該当記事はありません>



グラフ総覧(24週)  
P.26-31



グラフ総覧(5月)  
P.32-36



5月のデータ  
P.37-39



24週のデータ  
P.40-52



# 発生動向総覧

新型インフルエンザについては、注目すべき感染症で掲載しています。

## < 第24週コメント > 6月17日集計分

### 全数報告の感染症

注意: これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては一部を除いて発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。

感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

#### 1類感染症

報告なし

#### 2類感染症

結核331例

#### 3類感染症

細菌性赤痢2例 感染地域: ベトナム1例、インドネシア/シンガポール1例

腸管出血性大腸菌感染症59例(有症者39例、HUSなし)

感染地域: 国内59例

国内の多い感染地域: 千葉県10例、愛知県7例、東京都5例、兵庫県5例、群馬県3例、山口県3例、岩手県2例、神奈川県2例、大阪府2例、愛媛県2例、福岡県2例、大分県2例、鹿児島県2例

年齢群: 0歳(1例)、1歳(1例)、2歳(5例)、3歳(2例)、4歳(2例)、5歳(1例)、6歳(2例)、8歳(2例)、9歳(1例)、10代(13例)、20代(6例)、30代(8例)、40代(2例)、50代(3例)、60代(9例)、80代(1例)

血清型・毒素型: O157 VT1・VT2(29例)、O157 VT2(12例)、O26 VT1(6例)、O157 VT不明(2例)、O157 VT1(1例)、O1 VT1(1例)、O25 VT1(1例)、O91 VT1・VT2(1例)、O103 VT1(1例)、O121 VT2(1例)、O128 VT不明(1例)、O145 VT2(1例)、その他・不明(2例)

累積報告数: 684例(有症者442例、うちHUS 14例)

腸チフス1例

感染地域: インド

#### 4類感染症

E型肝炎1例

感染地域: ネパール\_感染源: 不明

A型肝炎5例

感染地域: 兵庫県2例、東京都1例、韓国1例、オランダ/スペイン/フランス1例

オウム病2例

感染地域: 大阪府1例(感染源: 不明)、奈良県1例(感染源: 鳥(種類不明))

Q熱1例

感染地域: 沖縄県\_感染源: 不明

つつが虫病4例

感染地域: 新潟県2例、青森県1例、福島県1例

日本紅斑熱1例

感染地域: 鹿児島県

レジオネラ症13例(肺炎型13例)

感染地域: 埼玉県2例、宮城県1例、茨城県1例、群馬県1例、東京都1例、富山県1例、石川県1例、長野県1例、京都府1例、兵庫県1例(温泉)、国内(都道府県不明)2例

年齢群: 30代( 1例 )、50代( 5例 )、60代( 2例 )、70代( 3例 )、80代( 2例 )

**5類感染症**

アメーバ赤痢5例( 腸管アメーバ症4例、腸管外アメーバ症1例 )

感染地域: 福島県1例、大阪府1例、兵庫県1例、国内( 都道府県不明 )1例、米国1例

感染経路: 経口感染1例、性的接触1例( 異性間・同性間不明 )、不明3例

ウイルス性肝炎1例 C型\_\_感染経路: 針の誤刺入

クロイツフェルト・ヤコブ病2例( 孤発性プリオン病古典型2例 )

劇症型溶血性レンサ球菌感染症3例

年齢群: 60代( 1例 )、70代( 2例 )、うち1例死亡 )

後天性免疫不全症候群13例( 無症候13例 )

感染地域: 国内9例、フィリピン1例、国内・国外不明3例

感染経路: 性的接触10例( 異性間5例、同性間5例 )、静注薬物使用1例、不明2例

ジアルジア症1例 感染地域: 神奈川県

髄膜炎菌性髄膜炎1例 年齢群: 60代

感染地域: フランス

梅毒14例( 早期顕症I期4例、早期顕症II期7例、無症候3例 )

破傷風1例 年齢群: 60代

バンコマイシン耐性腸球菌感染症1例

遺伝子型: *VanC*\_\_菌検出検体: 胆汁

風しん2例( 臨床診断例2例 )

感染地域: 北海道1例、東京都1例

年齢群: 30 ~ 34歳( 1例 )、35 ~ 39歳( 1例 )

麻しん9例〔麻しん( 検査診断例2例、臨床診断例3例 )、修飾麻しん( 検査診断例 )4例〕

感染地域: 国内8例、ロシア1例

国内の感染地域: 大阪府2例、茨城県1例、埼玉県1例、千葉県1例、東京都1例、和歌山県1例、国内( 都道府県不明 )1例

年齢群: 1歳( 4例 )、10 ~ 14歳( 2例 )、20 ~ 24歳( 1例 )、35 ~ 39歳( 1例 )、40代( 1例 )

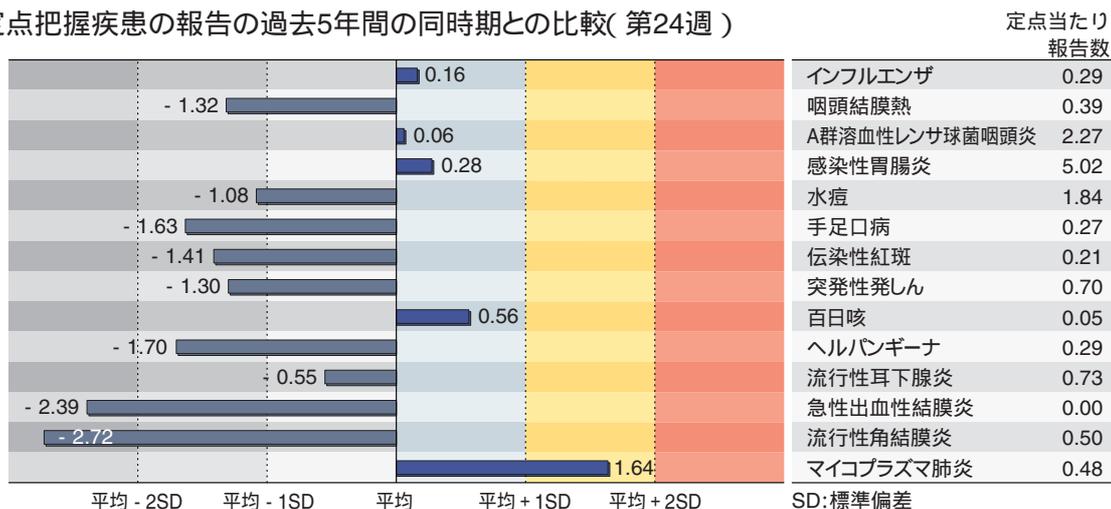
累積報告数: 405例〔麻しん( 検査診断例130例、臨床診断例184例 )、修飾麻しん( 検査診断例91例 )〕

( 補 )他に、2009年第23週までに診断されたものの報告遅れとして、コレラ1例( 感染地域: インド )、E型肝炎1例( 感染地域: 千葉県、感染源: シカ肉 )、エキノкокクス症1例( 多包条虫\_\_感染地域: 北海道 )、日本紅斑熱1例( 感染地域: 宮崎県 )、マラリア1例( 卵型\_\_感染地域: ガーナ )、急性脳炎1例〔病原体不明( 1歳 )〕、破傷風1例( 年齢群: 80代、死亡 )、バンコマイシン耐性腸球菌感染症1例( 遺伝子型: 不明\_\_菌検出検体: 血液 )、風しん1例( 検査診断例、感染地域: 京都府、年齢群: 40代 )などの報告があった。

## 定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関( 定点 )から報告され、疾患により小児科定点( 約3,000カ所 )、インフルエンザ( 小児科・内科 )定点( 約5,000カ所 )、眼科定点( 約600カ所 )、基幹定点( 約500カ所 )に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

定点把握疾患の報告の過去5年間の同時期との比較( 第24週 )



当該週と過去5年間の平均( 過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均 )との差をグラフ上に表現した。

### インフルエンザ

定点当たり報告数は3週連続で減少した。都道府県別では沖縄県( 8.52 )、鹿児島県( 0.92 )、山口県( 0.75 )、北海道( 0.49 )、秋田県( 0.47 )、長崎県( 0.47 )が多い。

### 小児科定点報告疾患

RSウイルス感染症の報告数は204例と増加した。年齢別では、1歳以下の報告数が全体の約75%を占めている。

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は第20週以降増加が続いている。都道府県別では佐賀県( 0.91 )、新潟県( 0.80 )、三重県( 0.78 )が多い。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では鳥取県( 4.5 )、山形県( 3.8 )、鹿児島県( 3.5 )が多い。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は第21週以降減少が続いている。都道府県別では福井県( 11.8 )、大分県( 11.8 )、愛媛県( 10.4 )が多い。

水痘の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では宮崎県( 3.78 )、福岡県( 2.90 )、長野県( 2.89 )が多い。

手足口病の定点当たり報告数は第20週以降増加が続いている。都道府県別では佐賀県( 1.96 )、福岡県( 1.74 )、大分県( 1.28 )が多い。

伝染性紅斑の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別では神奈川県( 1.18 )、宮崎県( 0.47 )、山梨県( 0.30 )が多い。

百日咳の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では宮崎県( 0.58 )、栃木県( 0.15 )、熊本県( 0.13 )が多い。

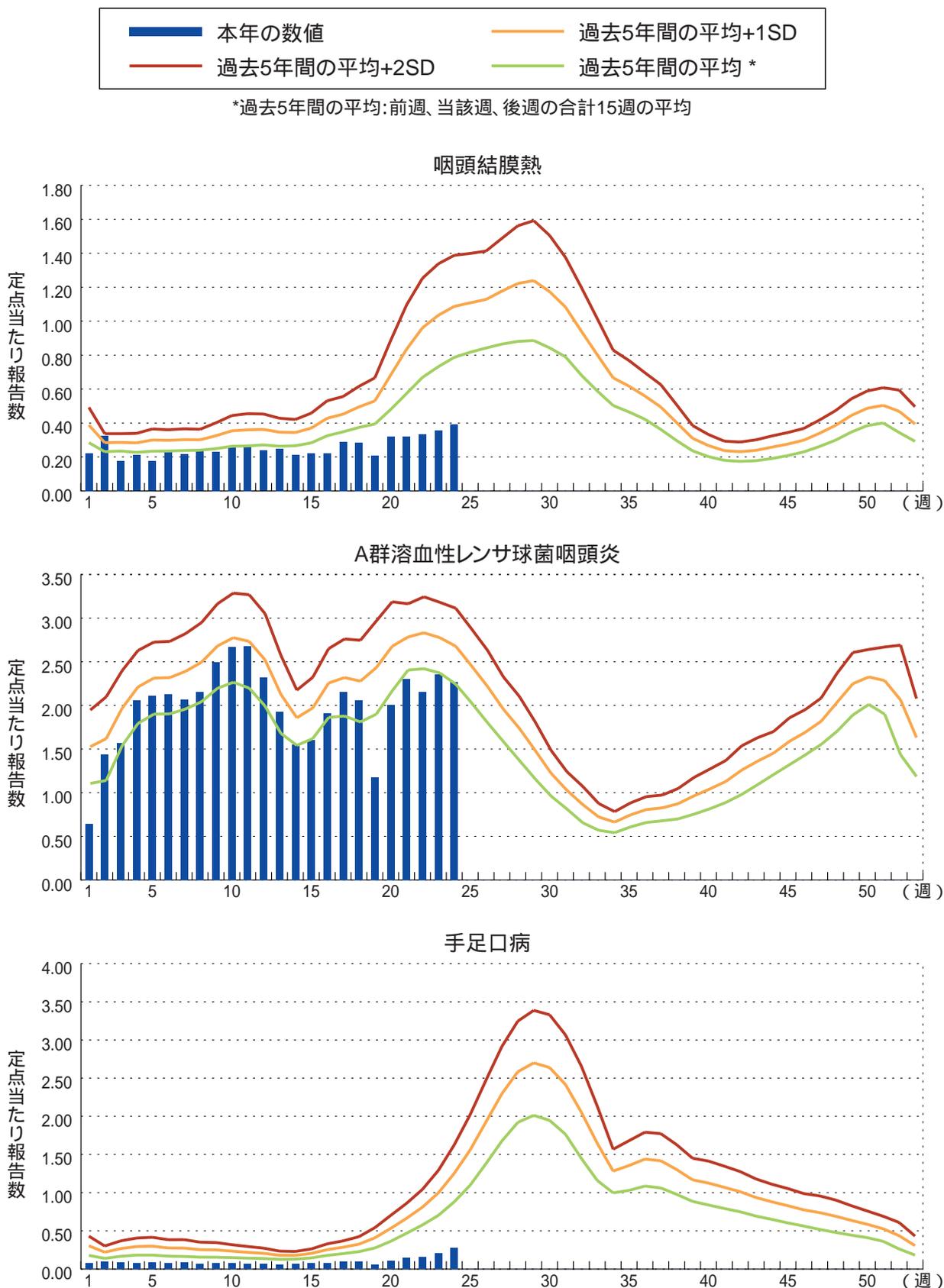
ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第20週以降増加が続いている。都道府県別では宮崎県( 1.69 )、三重県( 1.22 )、大分県( 1.03 )が多い。

流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では福井県( 4.4 )、佐賀県( 2.9 )、長崎県( 2.8 )が多い。

### 基幹定点報告疾患

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期( 前週、当該週、後週 )と比較してやや多い。都道府県別では宮城県( 2.58 )、青森県( 2.17 )、福島県( 1.86 )、沖縄県( 1.86 )が多い。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較( 2009年第1 ~ 24週 )  
 青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。



## 5月コメント

### 性感染症について( 6月8日集計分 )性感染症定点数 943

( 産婦人科・産科・婦人科 : 449、泌尿器科 : 391、皮膚科 : 89、性病科 : 14 )

#### 月別推移

2009年5月の月別定点当たり患者報告数は、性器クラミジア感染症が2.26( 男1.06、女1.21 )、性器ヘルペスウイルス感染症が0.67( 男0.27、女0.40 )、尖圭コンジローマが0.46( 男0.27、女0.19 )、淋菌感染症が0.82( 男0.64、女0.18 )であった。男性では性器クラミジア感染症、次いで淋菌感染症が多く、女性では性器クラミジア感染症、次いで性器ヘルペスウイルス感染症が多かった( 図1 )。

前月に比べると、男性では、性器クラミジア感染症で増加、性器ヘルペスウイルス感染症で増加、尖圭コンジローマは横ばい、淋菌感染症で増加した。女性では、性器クラミジア感染症で増加、性器ヘルペスウイルス感染症で増加、尖圭コンジローマで減少し、淋菌感染症で増加した( 32 ~ 35ページ「グラフ総覧」参照 )。

過去5年間の同時期と比較すると、男性では性器クラミジア感染症、尖圭コンジローマ、淋菌感染症でやや少なく、性器ヘルペスウイルス感染症でかなり少なかった。女性では性器クラミジア感染症、性器ヘルペスウイルス感染症でやや少なく、尖圭コンジローマでかなり少なかった( 図2 )。

図1. 各性感染症が総報告数に占める割合( 5月 )

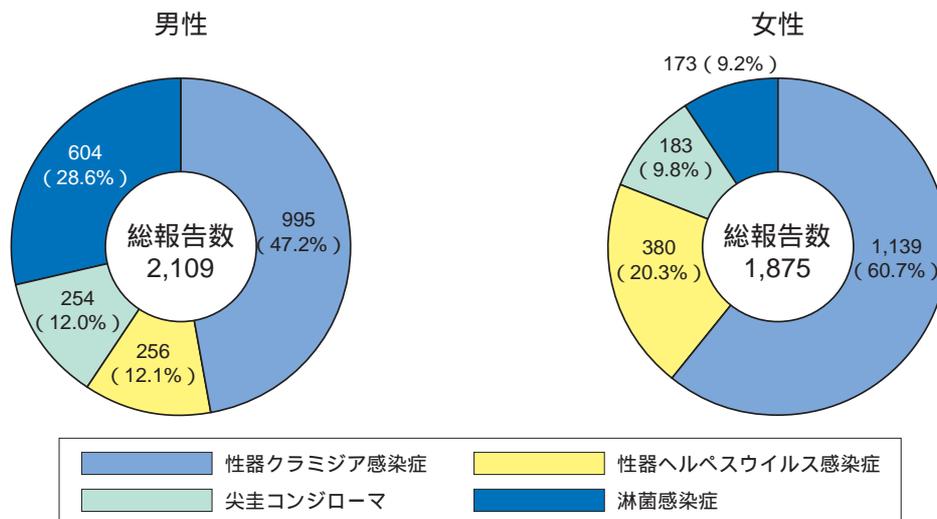
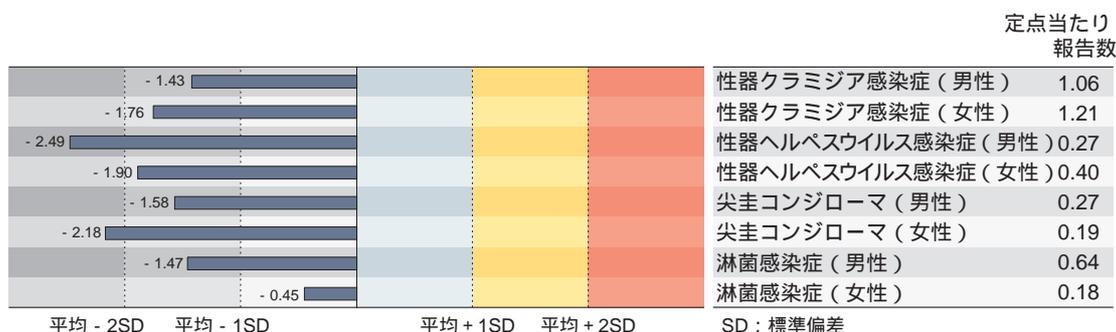


図2. 性感染症の定点当たり報告数の過去5年間の同時期との比較( 5月 )



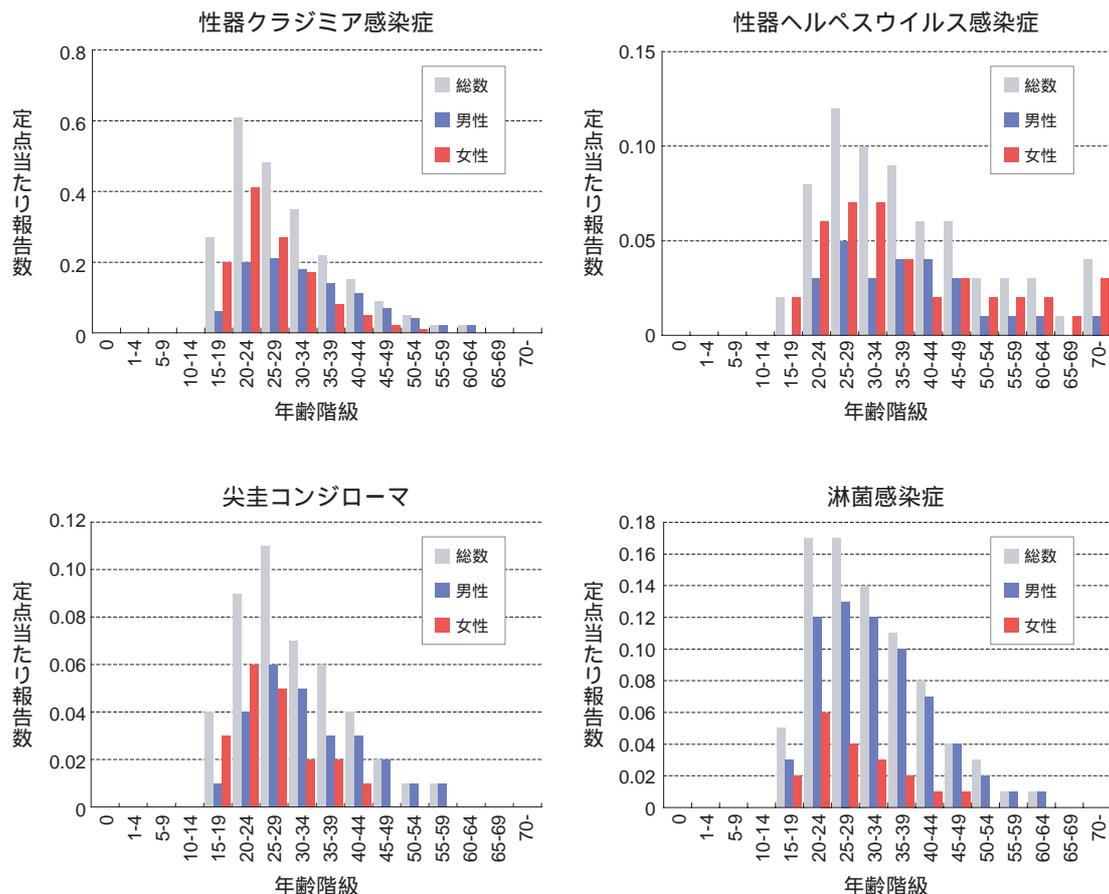
当該月と過去5年間の平均( 過去5年間の前月、当該月、後月の合計15月の平均 )との差をグラフの上に表現した。

男女別・年齢群別

年齢群別( 0歳、1~4歳、5~69歳は5歳毎、および70歳以上 )でみた定点当たり報告数のピークは、男性では、4疾患すべてで25~29歳の年齢群であった。女性では、性器クラミジア感染症、尖圭コンジローマ、淋菌感染症は20~24歳、性器ヘルペスウイルス感染症は25~34歳の2つの年齢群であった( 図3 )。15~19歳の年齢群の報告が、男性では性器クラミジア感染症、尖圭コンジローマ、淋菌感染症の3疾患、女性では4疾患すべてであった。また、性器クラミジア感染症、尖圭コンジローマ、淋菌感染症の3疾患は、男性では60代以上は僅かであり、女性では50代以上の報告はないか、あっても僅かである。しかし、性器ヘルペスウイルス感染症は男女ともに、50代以降の報告も少なくない。この年齢層は再発例が含まれている可能性が以前から指摘されており、2006年4月の届出基準改正により、抗体のみ陽性のものの除外に加えて「明らかな再発例は除外すること」が明示された。しかし、報告数や年齢群別分布において明らかな変化は見られておらず、この基準変更の周知徹底が必要と考える。

年齢群毎にみた定点当たり報告数の男女の比較では、淋菌感染症では、すべての年齢群で男性が女性より多かった。一方、性器クラミジア感染症では15~29歳の3つの年齢群、性器ヘルペスウイルス感染症では、15~34歳、50~69歳、70歳以上の9つの年齢群、尖圭コンジローマでは15~24歳の2つの年齢群の、比較的若い年齢層を中心に女性が男性より多かった。ただし、性感染症定点は泌尿器科系、婦人科系および皮膚科系などの診療科から構成されており、男女の比較についてはそれらの比率の影響を受ける可能性がある。

図3. 性感染症の性別・年齢群分布( 5月 )

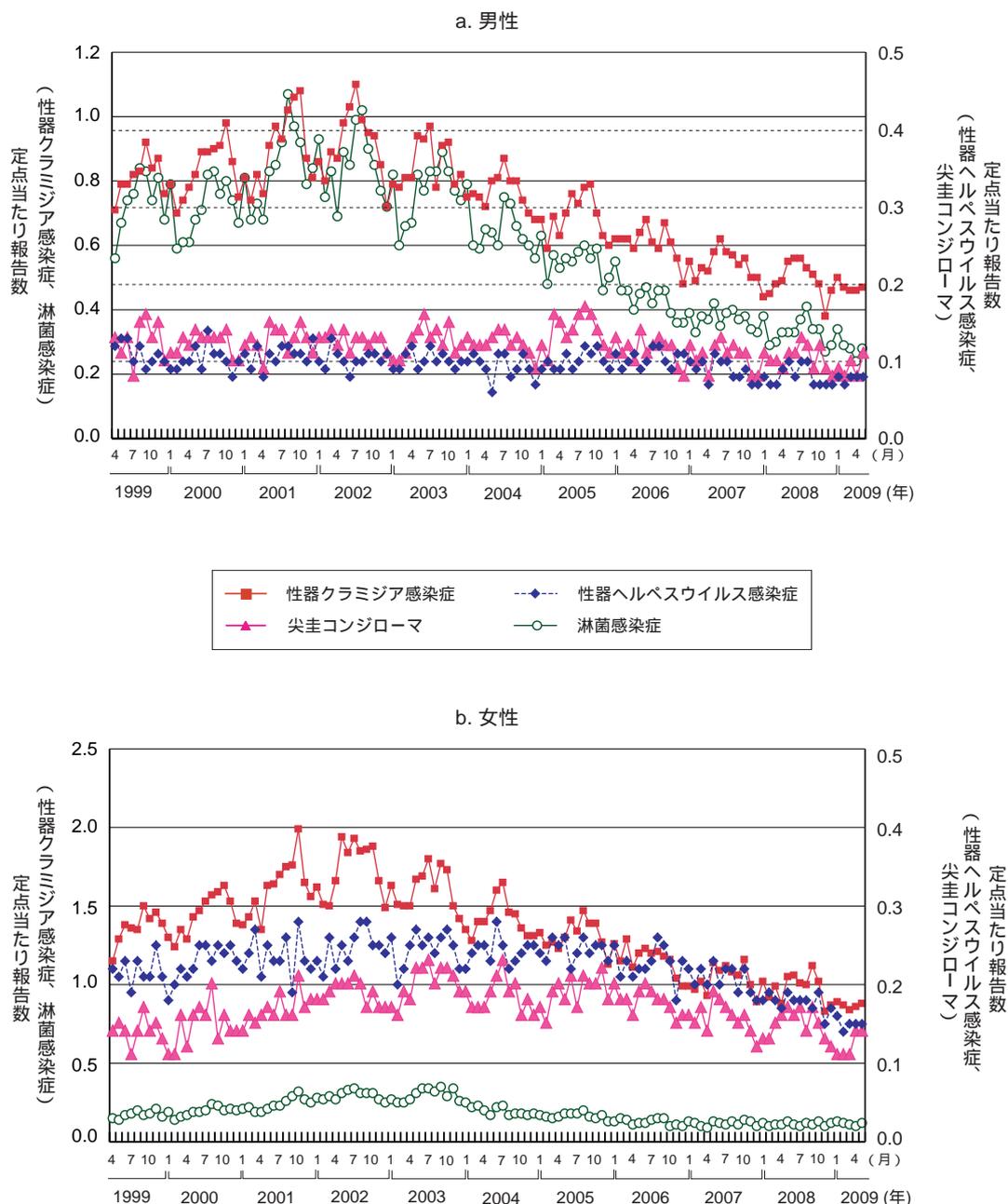


若年層での推移

感染症法が施行された1999年4月以降について、若年層(15～29歳)における各疾患の定点当たり報告数を男女別・月別に図4に示した。性器クラミジア感染症と淋菌感染症は男女ともに2003年以降減少傾向がみられる。一方、性器ヘルペスウイルス感染症と尖圭コンジローマは、男性ではこの期間全体としてはほぼ横ばいの状況であるが、女性において2005年半ば頃からやや減少傾向がみられる。

前月との比較では、男性では性器クラミジア感染症で増加、性器ヘルペスウイルス感染症で同値、尖圭コンジローマで増加、淋菌感染症で増加した。女性では性器クラミジア感染症で増加、性器ヘルペスウイルス感染症で同値、尖圭コンジローマで同値、淋菌感染症で増加した。

図4. 若年層における性感染症の年別・月別推移  
(15～29歳、1999年4月～2009年5月)



## 薬剤耐性菌感染症について(6月8日集計分)

2009年5月の基幹定点総数: 455

定点当たり報告数(36ページ「グラフ総覧」参照)

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

3.76(前月: 4.21、前年同月: 4.10)

定点当たり報告数は、例年年間を通じてほぼ一定である。5月は2カ月続けて減少し、過去10年間の同月との比較では上位に属した。

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

1.16(前月: 0.79、前年同月: 1.07)

定点当たり報告数は、例年春から初夏にかけて(4～6月)と冬(11、12月)に多く、夏(7～9月)に少なく推移している。5月は3カ月続けて増加し、過去10年間の同月との比較では中位だった。

薬剤耐性緑膿菌感染症

0.05(前月: 0.08、前年同月: 0.07)

定点当たり報告数は、例年後半が前半に比して多い傾向がある。5月は前月より減少し、過去10年間の同月との比較では最少だった。

### 年齢階級別

MRSA感染症...高齢者に多く、70歳以上が全体の68%を占めている(図1)

PRSP感染症...小児と高齢者に多い。5歳未満が全体の68%を占める一方、70歳以上が全体の16%を占めている(図2)

薬剤耐性緑膿菌感染症...高齢者に多く、70歳以上が全体の64%を占めている(図3)

### 性別(女性を1として算出した男女比)

MRSA感染症...男:女 = 1.7:1

PRSP感染症...男:女 = 1.5:1

薬剤耐性緑膿菌感染症...男:女 = 0.7:1

### 都道府県別

MRSA感染症...定点当たり報告数は新潟県(10.3)、沖縄県(9.3)、滋賀県(8.1)が多い。

PRSP感染症...定点当たり報告数は新潟県(4.0)、千葉県(3.2)、鳥取県(3.2)が多い。

薬剤耐性緑膿菌感染症...報告総数が22件にとどまるため、都道府県別定点当たり報告数の評価は困難である。

図1. メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

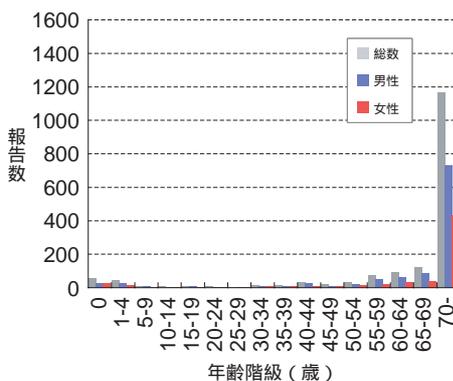


図2. ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

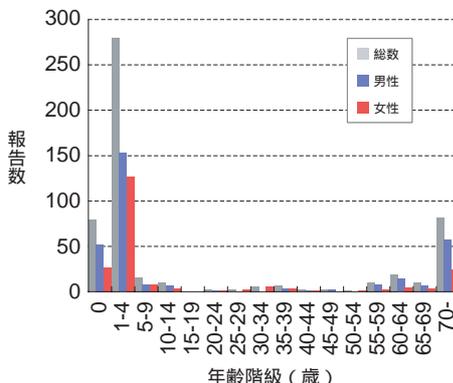
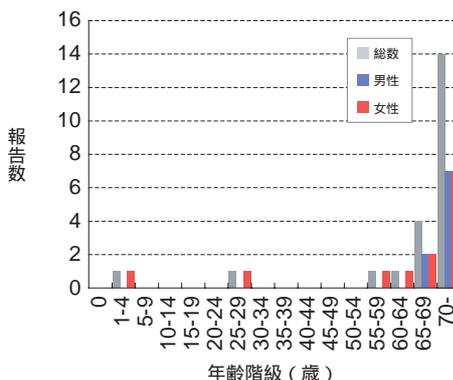


図3. 薬剤耐性緑膿菌感染症





## 注目すべき感染症

### 新型インフルエンザA(H1N1)( 2009年6月24日現在 )

新型インフルエンザA(H1N1)は、急な発熱や咳、咽頭痛などを主な臨床症状とする急性呼吸器疾患であり、季節性インフルエンザとほぼ同様の臨床像を示す。アメリカやメキシコの報告では、下痢・嘔吐・腹痛などの消化器症状が特徴とされるが、日本の患者においてはあまり特徴的ではない。感染経路に関する知見や情報はまだ多くはないが、暫定的ではあるものの、季節性インフルエンザと同様に飛沫感染が主な感染経路であると考えられている。現時点では、地方衛生研究所などにおけるポリメラーゼ連鎖反応(PCR)による遺伝子検査によってのみ病原体に関する確定診断が得られる。新型インフルエンザ発病者に臨床現場で汎用されている迅速抗原検査を実施した場合、多くはA型陽性となるが、陰性であるからといって新型インフルエンザを否定することはできない。

WHOによると、2009年6月24日現在、確定症例は世界108カ国から55,867例の報告例と238例の死亡例が確認されている。この2週間で約2倍の報告数となった。流行状況に関しては、6月12日にWHOが大流行警戒フェーズを6にあげ、世界的な大流行に入ったことを公式に認めた。流行の中心であったアメリカ合衆国、メキシコ、カナダのみならず、中国や英国、さらには南半球のオーストラリア、チリ、アルゼンチンでの急速な患者数の増加が目立っている。冬季に入った南半球の国々における新型インフルエンザA(H1N1)の流行の推移を監視することは、約半年後の北半球の流行を予測する上で非常に重要である。一方、夏季に入りインフルエンザの季節的流行が通常終息していくはずの北半球の国々でも報告症例数の増加がみられ、引き続き注意深く監視する必要がある。それと同時に、大多数が軽症であると報告される中、季節性インフルエンザと比べて若年層者の割合が比較的高いことや、死亡例に関する詳細な検討も必要である。

日本国内では、6月24日午前11時の時点で、944例(検査対象者を含む)の確定例が報告されており、日別報告数では6月上旬から再び増加が見られている。5月中の発病例と比べると、海外渡航歴のある患者や疫学的リンクの不明(発病者との接触歴が明らかでない等)な散発例の報告の割合が高くなってきている。季節性インフルエンザウイルスとの相違については未だ不明な点が多いが、公衆衛生対応や医療体制などを含めた本疾患への対応を、基本的には季節性インフルエンザに準じたものへと変更していく時期にさしかかっていると考えられる。

新型インフルエンザの最新情報は [http://idsc.nih.go.jp/disease/swine\\_influenza/index.html](http://idsc.nih.go.jp/disease/swine_influenza/index.html) をご参照ください。

日本国内の報告数

6月24日現在

自治体 (報告者)	累積患者 (確定例数)数	うち死亡例	男女別内訳		年齢階級別内訳						
			男性	女性	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代以上
合計	933	-	550	383	121	527	132	64	58	24	7
1 北海道	3	-	2	1	-	-	2	-	-	-	1
2 岩手県	3	-	-	3	-	-	1	2	-	-	-
3 宮城県	2	-	1	1	1	-	-	1	-	-	-
4 秋田県	1	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-
5 福島県	1	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-
6 茨城県	5	-	3	2	1	-	2	2	-	-	-
7 栃木県	17	-	10	7	14	1	-	-	2	-	-
8 埼玉県	18	-	10	8	7	2	5	3	1	-	-
9 千葉県	84	-	44	40	5	56	14	3	5	1	-
10 東京都	78	-	49	29	7	38	13	8	8	4	-
11 神奈川県	70	-	35	35	7	26	17	11	4	4	1
12 新潟県	11	-	7	4	1	2	3	2	2	1	-
13 山梨県	2	-	-	2	-	1	1	-	-	-	-
14 長野県	9	-	4	5	-	2	5	-	2	-	-
15 岐阜県	4	-	4	-	1	2	-	-	1	-	-
16 静岡県	25	-	14	11	15	3	3	1	2	-	1
17 愛知県	41	-	19	22	3	15	13	4	2	3	1
18 三重県	3	-	2	1	1	2	-	-	-	-	-
19 滋賀県	4	-	4	-	-	1	1	2	-	-	-
20 京都府	11	-	7	4	2	6	-	-	3	-	-
21 大阪府	179	-	115	64	7	142	12	6	8	4	-
22 兵庫県	215	-	139	76	16	158	19	9	6	4	3
23 奈良県	3	-	1	2	-	1	2	-	-	-	-
24 和歌山県	1	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-
25 鳥取県	2	-	1	1	1	-	-	-	1	-	-
26 広島県	4	-	2	2	1	-	2	-	-	1	-
27 山口県	5	-	2	3	2	-	1	1	-	1	-
28 徳島県	4	-	2	2	1	-	1	1	1	-	-
29 香川県	1	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-
30 愛媛県	5	-	3	2	-	-	1	4	-	-	-
31 福岡県	99	-	56	43	23	62	9	4	1	-	-
32 長崎県	1	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-
33 熊本県	4	-	-	4	-	3	1	-	-	-	-
34 大分県	6	-	3	3	1	3	-	-	2	-	-
35 宮崎県	10	-	6	4	4	-	2	-	3	1	-
36 鹿児島県	2	-	2	-	-	1	-	-	1	-	-

(注) 感染症法上の報告は報告の遅れているものが多数ある状況が認められるため、厚生労働省新型インフルエンザ対策推進本部の確認による患者(確定例)数を掲載しています。  
また、他に検疫対象者11例(6例はカナダ、5例は米国からの帰国者)の患者(確定例)が確認されています。

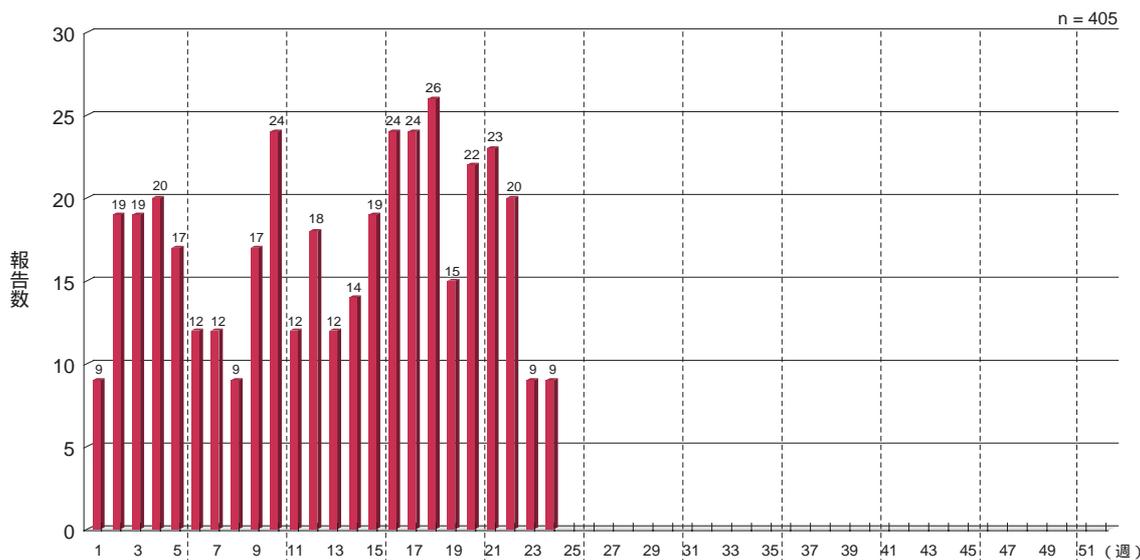
## 麻しん 2009年第1～24週 ( 2009年6月17日現在 )

わが国における麻しんの流行状況の把握は、1981( 昭和56年 )年7月に厚生省実施の事業により定点把握調査として開始された。1999年4月からは感染症法制定に伴い、法のもとで定点把握調査が続けられていた。定期予防接種によって麻しんの患者数は着実に減少し、2006年には過去最低の定点当たり累積報告数となっていたが、2007年に10代、20代を中心とする流行が起こり、多数の学校が休校措置を行うなどの社会的問題が生じた。世界保健機関では、日本を含む西太平洋地域において2012年までに麻しんを排除するという目標を掲げており、わが国においてもこの目標に向け、予防接種については、追加接種の実施による2回接種の徹底が図られるとともに、発生状況の把握については、より正確な把握のため、2008年1月1日から全数把握調査に変更された。

2008年第1～52週( 2008年1月1日～12月28日診断のもの、2009年1月21日現在 )の累積報告数は11,007例であった( 2008年の発生状況については、<http://idsc.nih.go.jp/idwr/kanja/idwr/idwr2009/idwr2009-04.pdf> 参照 )。

2009年第1～24週( 2008年12月29日～2009年6月14日診断のもの、2009年6月17日現在 )に報告された麻しん累積報告数は405例であった( 2008年の同期間( 第1～24週 )は9,485例 )。週別では、報告がなかった週はないものの、最多報告数は第18週( 4月27日～5月3日 )の26例にとどまっている( 2008年のピークは第7週の567例 ( 図1 ) )。

図1. 麻しん報告数の週別推移( 2009年第1～24週 )



都道府県別では42都道府県から報告されており、東京都58例、千葉県55例、神奈川県52例、大阪府38例、埼玉県26例、福岡県16例、愛知県15例の順となっている。患者発生がない県は、秋田県、島根県、高知県、熊本県、宮崎県の5県である( 図2 )。

病型別累積報告数では、臨床診断例184例( 45.4% )、検査診断例130例( 32.1% )、修飾麻しん( 検査診断例 )91例( 22.5% )と検査診断例が過半数を占めている( 図3 )。臨床診断例が61.8%と過半数を占めていた2008年と比較して、検査診断例の割合は増加した。特に修飾麻しん( 検査診断例 )の割合が2008年( 9.3% )と比較して増加した。

図2. 麻しんの都道府県別累積報告状況( 2009年第1 ~ 24週 )

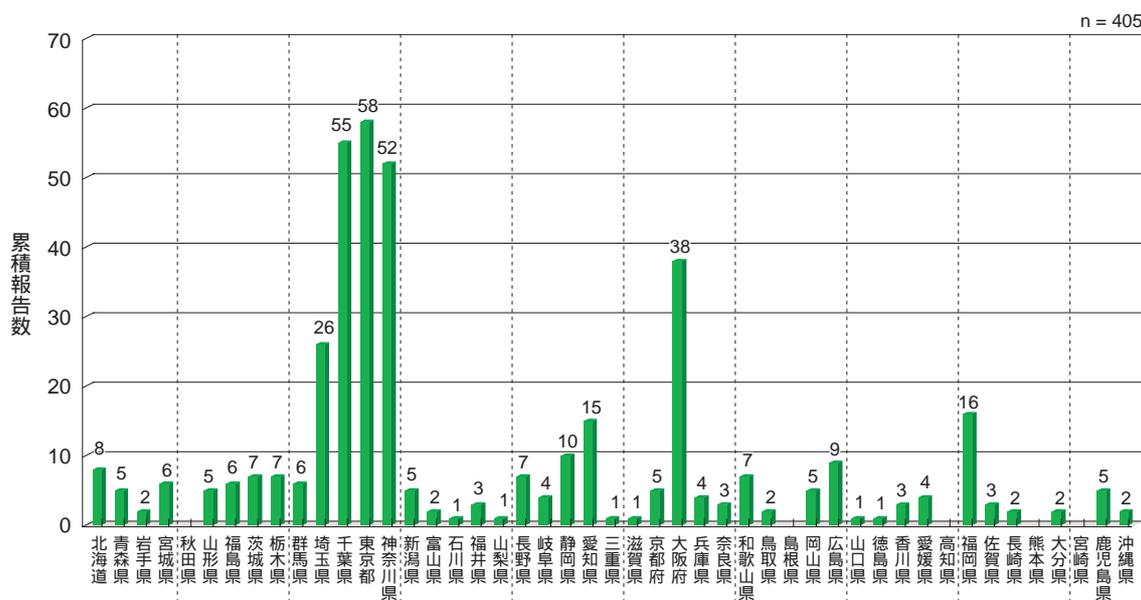
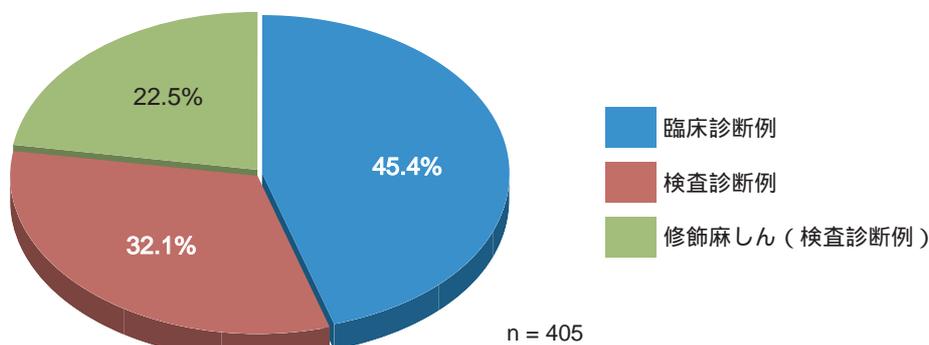
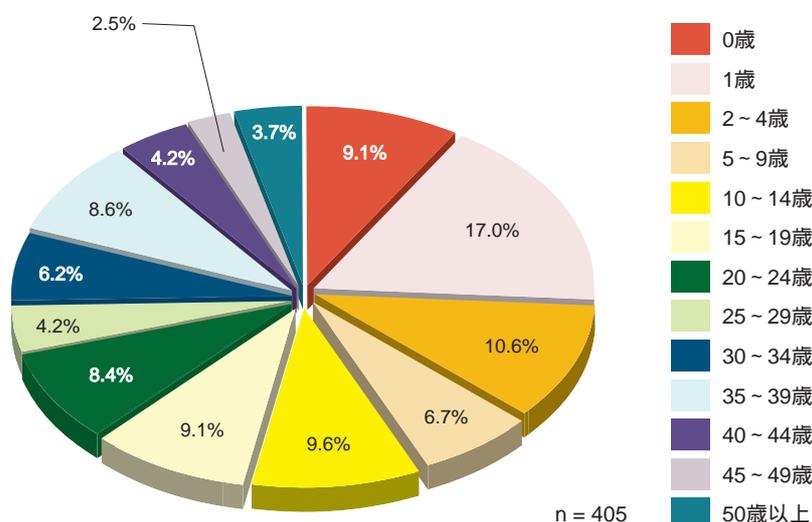


図3. 麻しん累積報告数の病型別割合( 2009年第1 ~ 24週 )



年齢群別累積報告数では、1歳69例( 17.0% )、2～4歳43例( 10.6% )、10～14歳39例( 9.6% )、0歳および15～19歳37例( 9.1% )、35～39歳35例( 8.6% )、20～24歳34例( 8.4% )の順に多かった( 図4 )。年齢別では、1歳69例、0歳37例、2歳19例、4歳15例、14歳13例、12歳11例、16歳、20歳、35歳各10例の順であった。0歳児と1歳児で全体の1/4以上を占め、また15歳未満で1/2以上、30歳未満で約3/4を占めている。2008年の累積報告数では、10代と20代で報告数全体のおよそ2/3を占め、年齢群では15～19歳、10～14歳、20～24歳の順に、また年齢別では15歳、16歳、1歳、0歳、17歳の順に多かったのと比較して、患者の年齢分布には大きな変化がみられている。

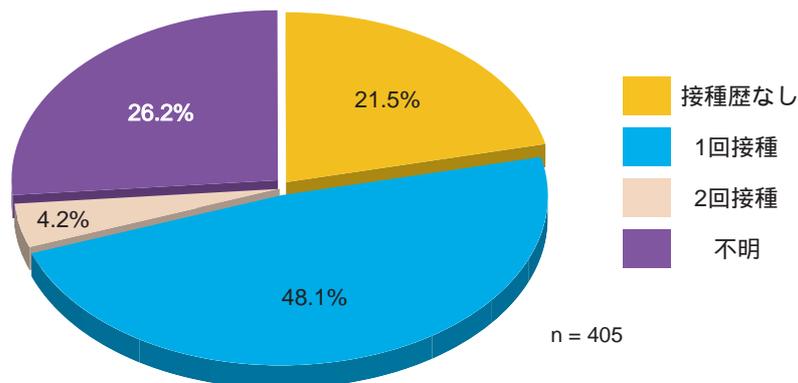
図4. 麻しん累積報告数の年齢群別割合( 2009年第1～24週 )



麻しん含有ワクチンの接種歴別報告数では、接種歴なし87例( 21.5% )、1回接種195例( 48.1% )、2回接種17例( 4.2% )、接種歴不明106例( 26.2% )であった。1回接種者が最も多く、ついで接種歴不明者、未接種者の順であった( 図4 )。2008年においては接種なし( 未接種者 )が約半数を占めていた。この変化については、予防接種率が上昇したことによって未接種者の割合が減少し、結果的に1回接種者が増加し、患者数においても多数を占めるようになったことが理由の一つと推察される。この点については、まもなく実施される2008年度( 2008年4月～2009年3月 )における定期予防接種率調査の結果も踏まえて評価し、さらに今後の対策について検討しなければならない。

麻しんの重篤な合併症である脳炎の報告はなかった。肺炎の合併例は13例( 0歳1例、1歳4例、2歳1例、3歳1例、4歳1例、9歳2例、10代2例、40代1例 )が報告され、10歳未満の小児が約77%を占めていた。また、発生届に記載されている症状・合併症の中で、腸炎が15例( 10歳未満3例、10代3例、20歳以上9例 )、クループが5例( 0歳1例、1歳2例、2歳1例、3歳1例 )報告された。死亡の報告はなかった。( 届出後の合併症の発症や死亡は十分報告されていない可能性があるため、確認された場合には追加報告を自治体に依頼しています。 )

図5. 麻疹累積報告数のワクチン接種歴別割合( 2009年第1～24週 )



麻疹は年齢に関係なく命に関わる重篤な疾患である。2009年第1～24週の麻疹の累積報告数は405例であり、昨年同期間の20分の1以下となっているが、麻疹排除に向け、さらに麻疹患者発生を抑制しなければならない。

そのためには、まず麻疹予防接種率の向上が必要である。すなわち、定期予防接種第1期の高い接種率の維持であり、2回目接種の徹底である。自分自身の予防のため、また、周囲の人々、特に、重症化しやすいにもかかわらず定期予防接種の対象前の0歳児や基礎疾患などのため予防接種を受けられない人を感染・発病から守るためにも、麻疹にかかったことのない方や不明な方で、麻疹予防接種が未接種あるいは1回のみ接種の方、予防接種歴が不明の方は、積極的に麻疹予防接種を受けていただきたい。

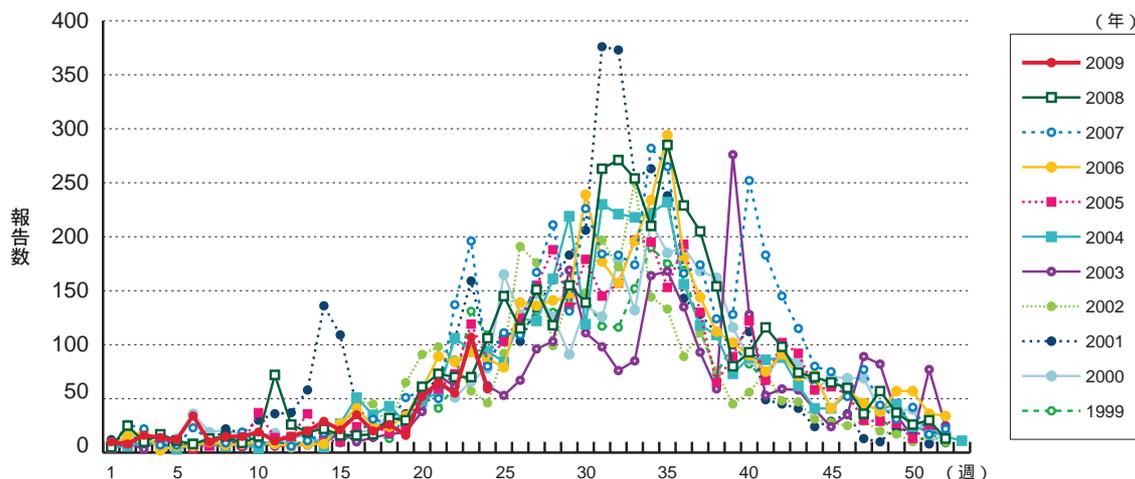
また、患者数の減少した状況下では、臨床診断のみでは診断が困難な例の増加が懸念される。適切な拡大防止対策に繋げるため、確実に検査診断することが今後ますます重要である。

麻疹に関する国立感染症研究所感染症情報センターのホームページは <http://idsc.nih.go.jp/disease/measles/index.html> です。それぞれの立場において、麻疹対策に活用していただければ幸いです。

## 腸管出血性大腸菌感染症 ( 2009年6月17日現在 )

2009年の腸管出血性大腸菌感染症報告数は第20週から増加が認められて50例を超え、第20週52例、第21週65例、第22週55例で、第23週には107例と急増し、第24週は59例であった( 図 )。第23週の増加には愛媛県の保育施設で起こった集団発生が影響しており、これまでに46例( うち第23週に44例 )が報告されている。本年第24週までの累積報告数684例は、2000年以降の各年の累積報告数と比較して、ほぼ中間の報告数であった( 2000年643例、2001年1,136例、2002年702例、2003年527例、2004年696例、2005年686例、2006年682例、2007年847例、2008年758例 )。

図. 腸管出血性大腸菌感染症の年別・週別発生状況( 1999年4月 ~ 2009年第24週 )



本疾患の重篤な合併症である溶血性尿毒症症候群( HUS )は第24週までに14例報告があった( 表 )。14例は男性2例、女性12例で、年齢は0 ~ 4歳が4例、5 ~ 9歳が4例、10 ~ 14歳が2例、15歳以上が4例であった。14例中6例に肉の喫食歴があり、うち2例は生肉を喫食していた。2009年第24週までに死亡例の報告はない。( HUSなどの合併症や死亡については届出時点以降での発生が十分反映されていない可能性があるため、届出後に発生が確認された場合の追加・修正報告を自治体に依頼している。)

表. 溶血性尿毒症症候群( HUS )届出症例( n = 14 )( 2009年第1 ~ 24週 )

	診断週	報告都道府県	年齢	O血清群	VT型	感染源**
1	第2週	長野県	20代	157*		不明
2	第2週	石川県	5	157	VT1・VT2とVT2	焼肉
3	第3週	岐阜県	10代	157*		生レバー
4	第5週	山口県	4	157	VT1・VT2	
5	第7週	大分県	1	121	VT2	
6	第10週	熊本県	2	157	VT1・VT2	焼肉
7	第10週	青森県	5	157	VT2	
8	第16週	京都府	6	157	VT1・VT2	牛肉、ホルモン
9	第17週	広島県	10代	157*		牛刺し、馬刺
10	第20週	富山県	80代	157	VT2	
11	第21週	福岡県	5	157	VT2	
12	第22週	岩手県	80代	157	VT1・VT2	焼肉
13	第22週	福岡県	70代	157	VT2	
14	第23週	鹿児島県	3	157	VT2	

\* 血清抗体( O抗原凝集抗体 )の検出による

\*\* 感染源は推定または確定として届け出されたものを記載

例年、腸管出血性大腸菌感染症報告数は年間ほぼ3,000 ~ 4,000例で推移していたが、2007、2008年は2年続けて4,000例を超えた。また、HUSは2007年129例、2008年94例が、死亡はそれぞれ4例、8例が報告された。今後、毎年本疾患が数多く発生する夏季を迎えるにあたり、その発生動向には注意が必要である。

本疾患の発生・拡大を防ぐためには、食肉の十分な加熱調理などにより、食中毒の予防を徹底するとともに、手洗いの励行などにより、ヒトからヒトへの二次感染を予防することが重要である。

腸管出血性大腸菌感染症の発生状況については、<http://idsc.nih.go.jp/disease/ehec/index.html> もご参照ください。

また、菌の検出状況については、<http://idsc.nih.go.jp/iasr/prompt/graph-lj.html> をご参照ください。



## 病原体情報

\* グラフはIASRホームページ( <http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html> )からの引用です。

各都道府県市の地方衛生研究所( 地研 )からの検出報告です。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

( 2009年6月18日現在報告分 )

### インフルエンザウイルス 2008/09シーズン

国立感染症研究所・感染症情報センターには地方衛生研究所( 地研 )から「病原体個票」が報告されている。これには感染症発生動向調査の定点およびその他の医療機関、保健所等で採取された検体から検出された病原体の情報が含まれる。

季節性インフルエンザウイルスの分離・検出は、AH1亜型の報告が2009年第4週をピークとして減少し、入れ替わりにB型が増加したが、第10～11週をピークに減少している。AH3亜型は第4週をピークに減少していたが、第18週以降、第21週をピークに再び増加がみられた。

2008年第36週～2009年第25週までにAH1亜型が全都道府県から3,521件、AH3亜型が全都道府県から2,129件、B型が全都道府県から1,817件の分離・検出が報告されている( 2009年6月18日現在報告数 )

第21～25週にはAH1亜型が5県から計7件、AH3亜型が神奈川県94件、沖縄県( 本号21ページ「速報」参照 )9件、大阪府36件、福岡県34件、栃木県( 2009年第22週号13ページ「速報」参照 )26件、千葉県23件、静岡県22件、新潟県14件、広島県12件、群馬県9件、山形県、京都府各8件など、18府県から計337件、B型が北海道、愛知県各6件など、6道県から計20件( ビクトリア系統19件、不明1件 )の分離・検出が報告されている。

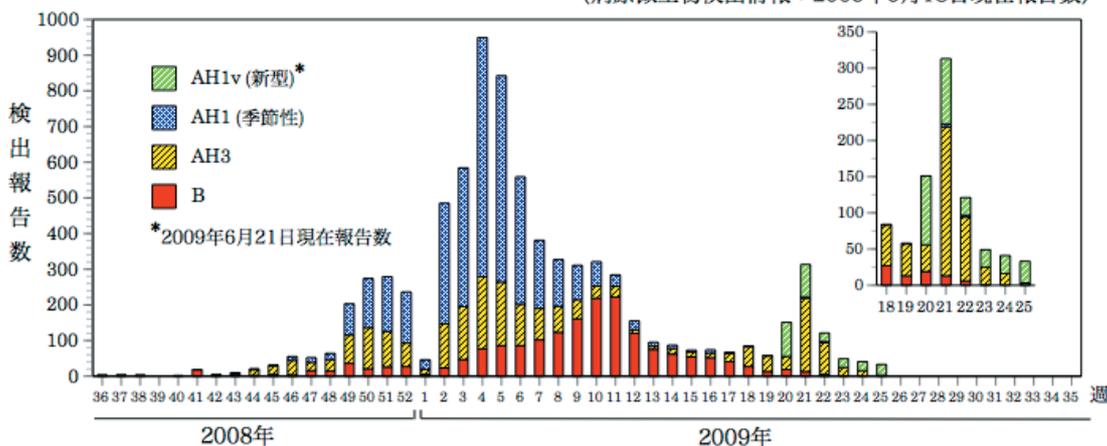
新型インフルエンザの国内発生に対応して、地研で鑑別診断のための検査が行われており、第20週以降の検出数が増加している。第20～25週にPCRで検出された新型インフルエンザウイルスAH1vが20道府県から288件報告されている( 2009年6月21日現在報告分 )

また、輸入例からの検出が急増しており、第21～25週にAH1亜型が2件( ブラジル、ベトナム )、AH3亜型が20件( 米国7件、フィリピン、グアム各3件、ベトナム、ベトナム・カンボジア、イタリア、シンガポール、ハワイ、サイパン、オーストラリア各1件 )、新型AH1vが41件( 米国19件、ハワイ14件、フィリピン6件、ブラジル、中国各1件 )報告されている。

インフルエンザウイルス分離・検出速報は <http://idsc.nih.go.jp/iasr/infllu.html> を参照ください。

週別インフルエンザウイルス分離・検出報告数、2008/09シーズン

( 病原微生物検出情報：2009年6月18日現在報告数 )

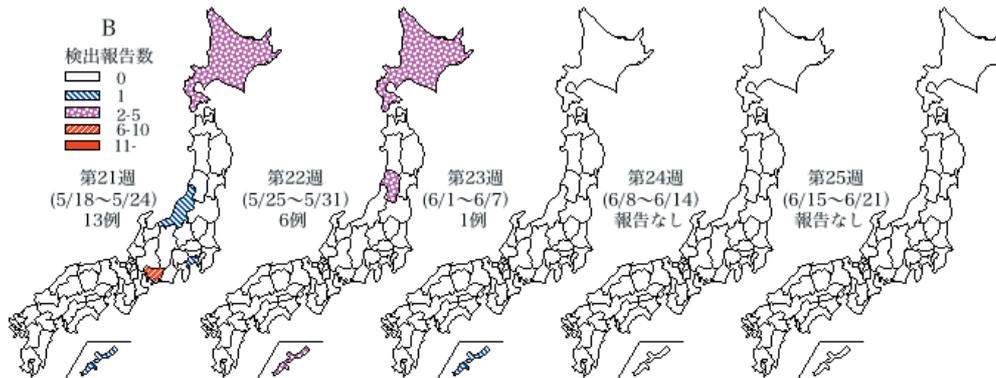
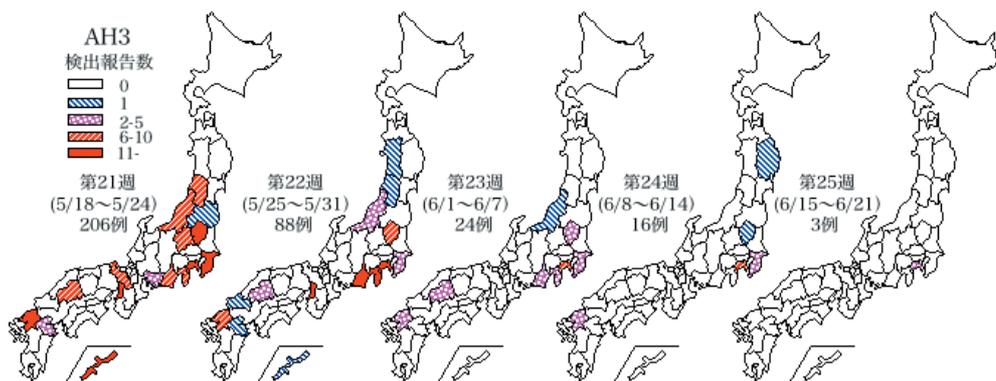
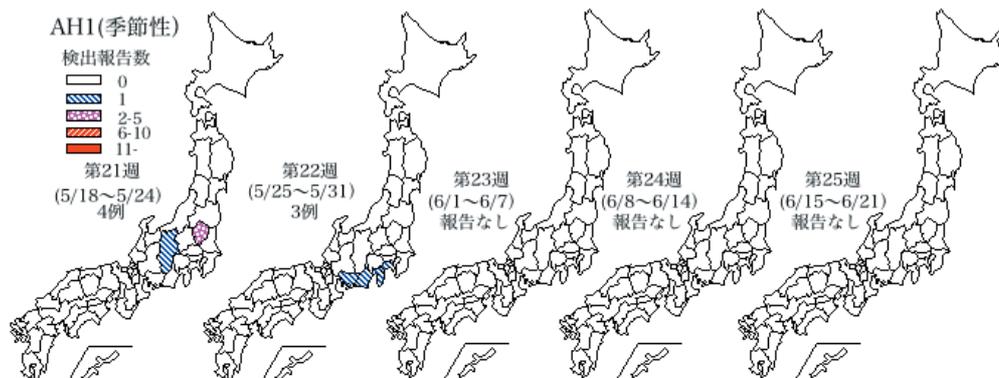


\* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した

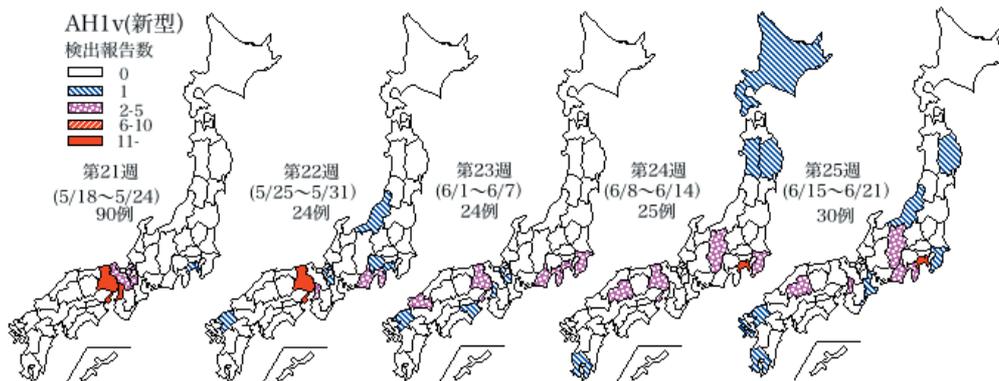


Infectious Agents Surveillance Report

週別都道府県別インフルエンザウイルス分離・検出報告状況、2009年第21～25週



(病原微生物検出情報：2009年6月18日現在報告数)



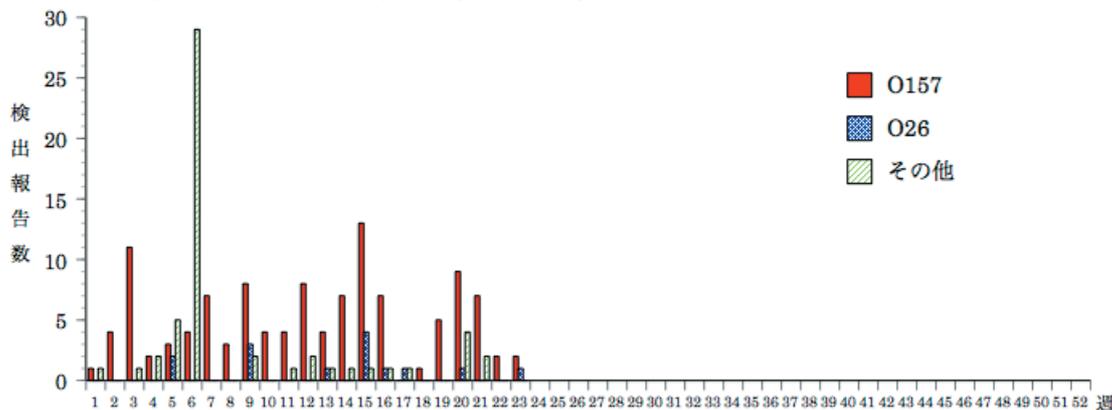
(病原微生物検出情報：2009年6月21日現在報告数)

\* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した

### ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2009年

2009年第1～24週(12/29～6/14)までの検出総数は184件で、第5～6週に大分県の保育所での集団発生からO121が31件、第14～16週に新潟県のホテルでの集団食中毒からO157が17件検出されている。

週別Vero毒素産生性大腸菌分離報告数、2009年(病原微生物検出情報:2009年6月18日現在報告数)



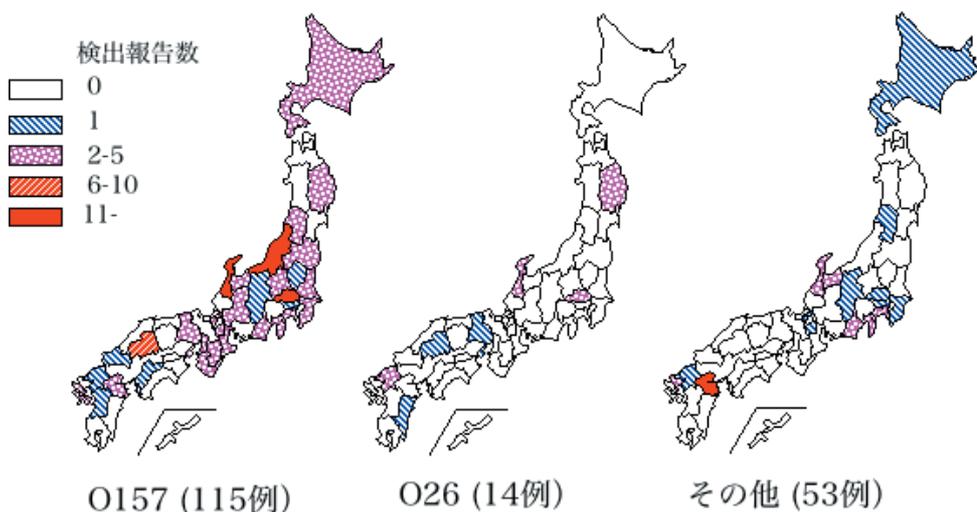
\*各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



2009年1～6月にO157が30都道府県から115件、O26が7県から14件、その他の血清型が14都道府県から53件報告されている。

### 都道府県別Vero毒素産生性大腸菌分離報告状況、2009年

(病原微生物検出情報:2009年6月18日現在報告数)



\*各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した





## A型インフルエンザ全数把握調査 - 沖縄県

2009(平成21)年5月9日、国際空港における検疫段階で新型インフルエンザ輸入症例が初めて確認され、さらに5月16日には、海外渡航歴のない新型インフルエンザ感染患者が国内での1例目として確認された。一方、沖縄県では第16週(4/13~4/19)以降インフルエンザの小流行が認められ、第20週(5/11~5/17)の患者報告数は定点あたり8.2人でAH3亜型およびB型が分離された。このような状況において県は、季節性インフルエンザと新型インフルエンザの混合流行も懸念されることから、県内のインフルエンザ流行株を詳細に把握する目的で、第21週(5/18~5/24)に県内の全医療機関を対象としたA型インフルエンザ全数把握調査を緊急的に実施した。

医療機関では、患者同意のもと迅速診断キットでA型陽性を示した症例を中心に咽頭または鼻腔ぬぐい液が採取され、調査期間内に46検体(迅速診断キット陰性3例を含む)が集められた。このうちの35検体は定点以外の医療機関で採取され、残りの11検体は定点医療機関で採取された。患者の年齢は、0~9歳19名、10~19歳と30~39歳が各7名、40~49歳と50~59歳が各4名、20~29歳3名、60歳以上2名であった。

集められた46検体について、リアルタイムPCR検査およびMDCK細胞によるウイルス分離を行った。その結果、PCR陽性は39例、陰性は7例であった。PCR陽性例はすべてAH3亜型で、新型インフルエンザAH1vは検出されなかった。PCR検査と迅速診断キットの結果を照合すると、PCR陽性39例のうち38例は迅速診断キットでA型陽性、1例は陰性であった。また、PCR陰性7例のうち5例は迅速診断キットでA型陽性、2例は陰性であった。MDCK細胞によるウイルス分離は、PCR陽性例のうち26例で分離され、PCR陰性例からは分離されなかった。

A型インフルエンザ全数把握調査で分離されたAH3亜型26株および第20~23週に通常の病原体サーベイランスで分離されたB型10株について、国立感染症研究所から配布された2008/09シーズンキットを用いて赤血球凝集抑制(HI)試験(0.75%モルモット赤血球を使用)を行った。その結果、AH3亜型分離株はいずれも抗A/Brisbane/59/2007(ホモ価640)に対してHI価<10、抗A/Uruguay/716/2007(同640)に対してHI価40~80(1株のみHI価160)で低反応性を示した。B型分離株は、いずれも抗B/Brisbane/3/2007(同1,280)に対してHI価<10、抗B/Malaysia/2506/2004(同1,280)に対してHI価80~160で低反応性を示した。

以上の結果から、第16週以降に県内で発生しているインフルエンザ小流行は、2008/09シーズンワクチン株とは抗原性が大きく異なるAH3亜型とB型による混合流行と考えられ、現時点で新型AH1vは県内に侵入していないことが示唆された。このインフルエンザ小流行は、第23週の時点でまだ終息に至っておらず、新型AH1vと合わせて今後の動向を注視しなければならない。

今回のA型インフルエンザ全数把握調査において、迅速診断キットではA型陽性を示したがPCRでは陰性を示した症例が5例確認された。PCR検査は迅速診断キットより検出感度が優れていることから、この5例については同検体を用いて再度PCR検査を実施したが、結果は前回と同じであった。この理由として、迅速診断キットでの偽陽性や、PCR検査に供した検体に含まれるウイルスが少量であったなどの可能性が考えられるが、今後詳細な検討が必要と思われる。

沖縄県衛生環境研究所

平良勝也 岡野 祥 仁平 稔 系数清正 久高 潤 中村正治

沖縄県福祉保健部医務課 系数 公

沖縄県感染症情報センター 古謝由紀子

沖縄県北部保健所 多和田弘 東 朝幸

沖縄県中部保健所 大嶺悦子 松野朝之

沖縄県中央保健所 上原健司 国吉秀樹

沖縄県南部保健所 中村孝一 小林孝暢 山川宗貞

沖縄県宮古保健所 下地 崇 平良セツ子

沖縄県八重山保健所 嘉手納克子

( IASR 2009年7月号掲載予定記事より抜粋、詳細は同号参照 )



# 海外感染症情報

\*WHOのEPR( Epidemic and Pandemic Alert and Response )による、感染症アウトブレイクニュースを掲載しています。

## 新型インフルエンザA( H1N1 )

2009年6月24日 - 更新53

国際保健規則に基づく新型インフルエンザA( H1N1 )検査確定症例の公式報告数。

2009年6月24日7時00分世界標準時( 訳注 :日本時間6月24日午後4時00分 )現在、108カ国が合計55,867例のインフルエンザA( H1N1 )感染を公式に報告しており、この中には238名の死亡者が含まれている。

国別の検査確定症例数\*の内訳は、表と地図により提供されている  
( <http://www.who.int/csr/disease/swineflu/en/index.html> )

\*訳注 :アメリカ合衆国の症例報告は、検査確定症例だけでなく、リアルタイムPCRやウイルス分離を行っていない「probable case」も含めたものであることに注意が必要である。

表. 国際保健規則( 2005 )に基づき、加盟国からWHOに公式報告された  
新型インフルエンザA( H1N1 )の検査確定症例

国名	累積報告数( 6月24日 )		前日に報告	
	症例数	死亡者数	症例数	死亡者数
1 アルジェリア	2	0	1	0
2 アンティグア・バーブーダ	2	0	2	0
3 アルゼンチン	1,213	7	203	0
4 オーストラリア	2,857	2	421	1
5 オーストリア	12	0	3	0
6 パハマ	4	0	2	0
7 パーレーン	15	0	0	0
8 バングラデシュ	1	0	0	0
9 パルバドス	5	0	1	0
10 ベルギー	30	0	1	0
11 バミューダ( 英国領 )	1	0	0	0
12 ボリビア	44	0	19	0
13 ブラジル	334	0	203	0
14 ヴァージン諸島( 英国領 )	1	0	0	0
15 ブルネイ	4	0	3	0
16 ブルガリア	5	0	3	0
17 カンボジア	1	0	1	0
18 カナダ	6,457	15	747	2
19 カーボヴェルデ	3	0	3	0
20 ケイマン諸島	7	0	3	0
21 チリ	4,315	4	0	0
22 中国	906	0	167	0
23 コロンビア	71	2	0	0
24 コスタリカ	189	1	40	0
25 コートジボワール	2	0	2	0
26 キューバ	15	0	0	0
27 キプロス	5	0	1	0
28 チェコ	7	0	0	0
29 デンマーク	34	0	11	0
30 ドミニカ	1	0	0	0
31 ドミニカ共和国	108	2	15	1
32 エクアドル	115	0	20	0
33 エジプト	40	0	1	0
34 エルサルバドル	160	0	0	0
35 エストニア	5	0	0	0
36 エチオピア	2	0	2	0
37 フィジー	2	0	1	0
38 フィンランド	26	0	13	0
39 フランス	171	0	24	0
40 ポリネシア( フランス領 )	1	0	0	0
41 マルティニーク( フランス領 )	2	0	1	0
42 ドイツ	301	0	26	0

43	ギリシア	58	0	10	0
44	グアテマラ	235	1	27	0
45	ホンジュラス	118	0	10	0
46	ハンガリー	7	0	0	0
47	アイスランド	4	0	0	0
48	インド	64	0	20	0
49	アイルランド	23	0	0	0
50	イスラエル	375	0	84	0
51	イタリア	96	0	8	0
52	ジャマイカ	19	0	0	0
53	日本	893	0	43	0
54	ヨルダン	15	0	2	0
55	韓国	115	0	10	0
56	クウェート	26	0	0	0
57	ラオス	3	0	1	0
58	ラトビア	1	0	1	0
59	レバノン	25	0	13	0
60	ルクセンブルグ	3	0	0	0
61	マレーシア	68	0	45	0
62	メキシコ	7,847	115	223	2
63	モンテネグロ	1	0	1	0
64	モロッコ	9	0	3	0
65	オランダ	110	0	19	0
66	キュラソー島(オランダ領)	3	0	0	0
67	セント・マーチン島(オランダ領)	1	0	0	0
68	ニュージーランド	386	0	128	0
69	ニカラグア	220	0	31	0
70	ノルウェー	22	0	5	0
71	オーマン	3	0	0	0
72	パナマ	330	0	0	0
73	パプアニューギニア	1	0	0	0
74	パラグアイ	58	0	10	0
75	ペルー	217	0	32	0
76	フィリピン	445	1	101	1
77	ポーランド	13	0	0	0
78	ポルトガル	6	0	0	0
79	カタール	10	0	2	0
80	ルーマニア	19	0	1	0
81	ロシア	3	0	0	0
82	サモア	1	0	0	0
83	サウジアラビア	45	0	10	0
84	シンガポール	194	0	52	0
85	スロバキア	4	0	1	0
86	スロベニア	1	0	0	0
87	南アフリカ	1	0	0	0
88	スペイン	539	0	17	0
89	スリランカ	5	0	1	0
90	スリナム	11	0	0	0
91	スウェーデン	55	0	7	0
92	スイス	33	0	2	0
93	タイ	774	0	185	0
94	トリニダード・トバゴ	25	0	7	0
95	チュニジア	2	0	2	0
96	トルコ	26	0	6	0
97	ウクライナ	1	0	0	0
98	アラブ首長国連邦	2	0	0	0
99	英国	2,905	1	399	0
100	マン島(英王室属国)	1	0	0	0
101	ジャージー(英王室属国)	3	0	2	0
102	アメリカ合衆国	21,449	87	0	0
103	ウルグアイ	195	0	159	0
104	バヌアツ	1	0	1	0
105	ベネズエラ	135	0	64	0
106	ベトナム	56	0	21	0
107	ヨルダン川西岸地区とガザ地区	8	0	0	0
108	イエメン	6	0	1	0
	<b>合計</b>	<b>55,867</b>	<b>238</b>	<b>3,707</b>	<b>7</b>

\* 合計には台湾からの報告 61例を含む。

キュラソー島(オランダ領)\* 確定例3例: クルーズ船乗務員。3例とも症状発現前 24 時間及び有症状時には下船していない。



## 感染症の話

\*\*\*\*\*

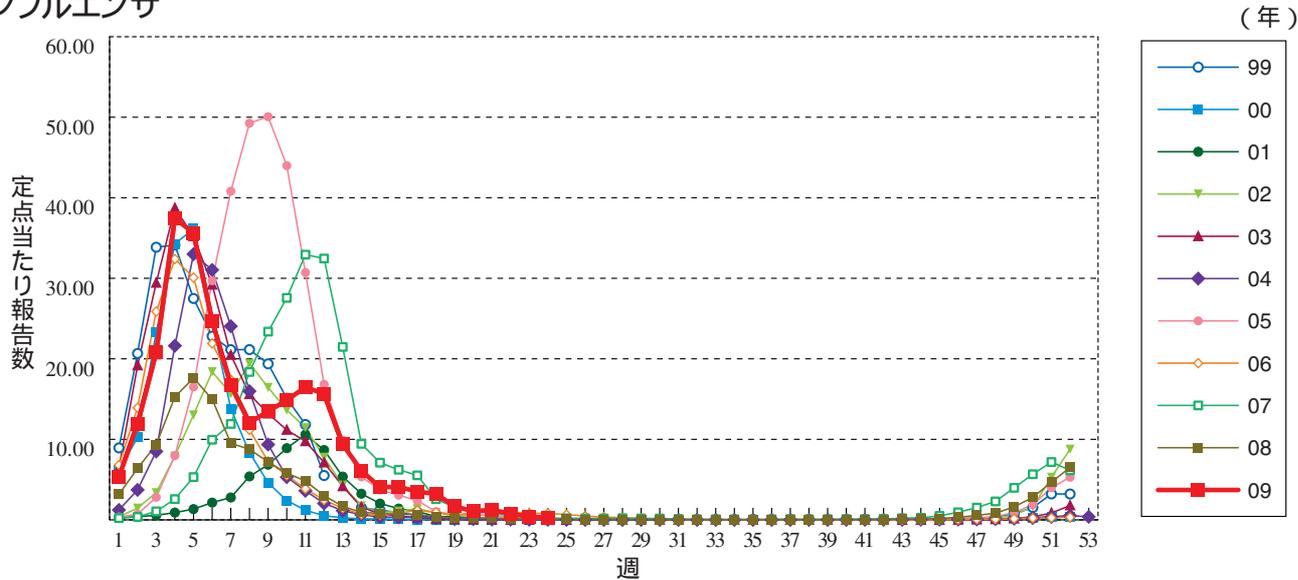
今週はお休みさせていただきます。  
「感染症の話」過去の掲載分については  
<http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/index.html>  
でご覧いただけます。

\*\*\*\*\*

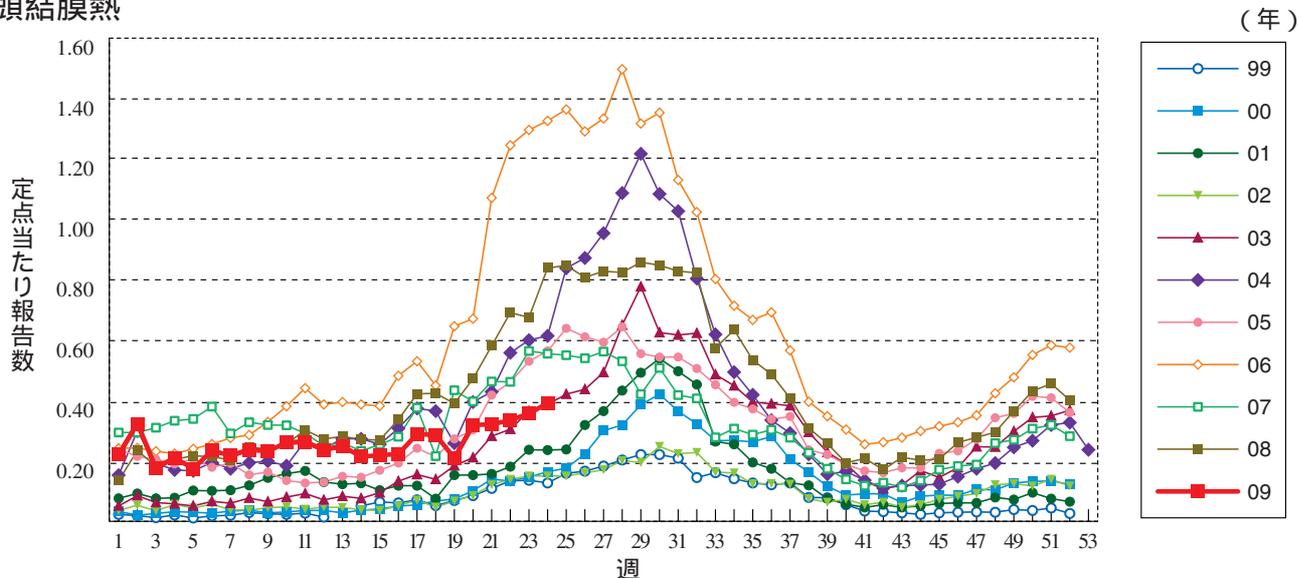


## グラフ総覧(24週)

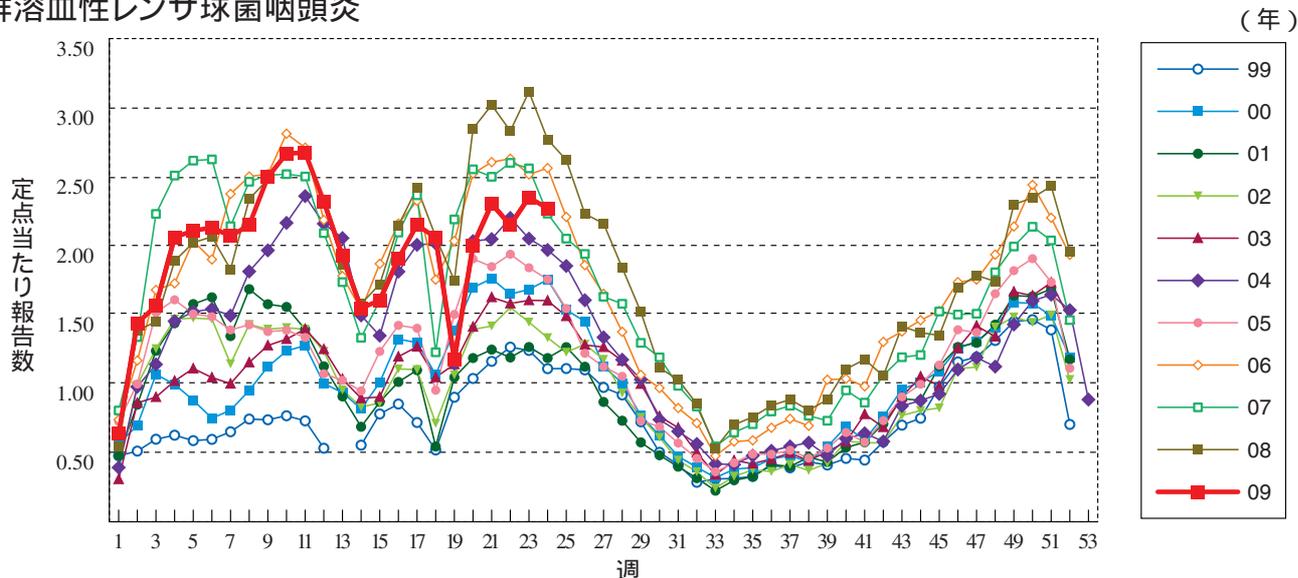
### インフルエンザ



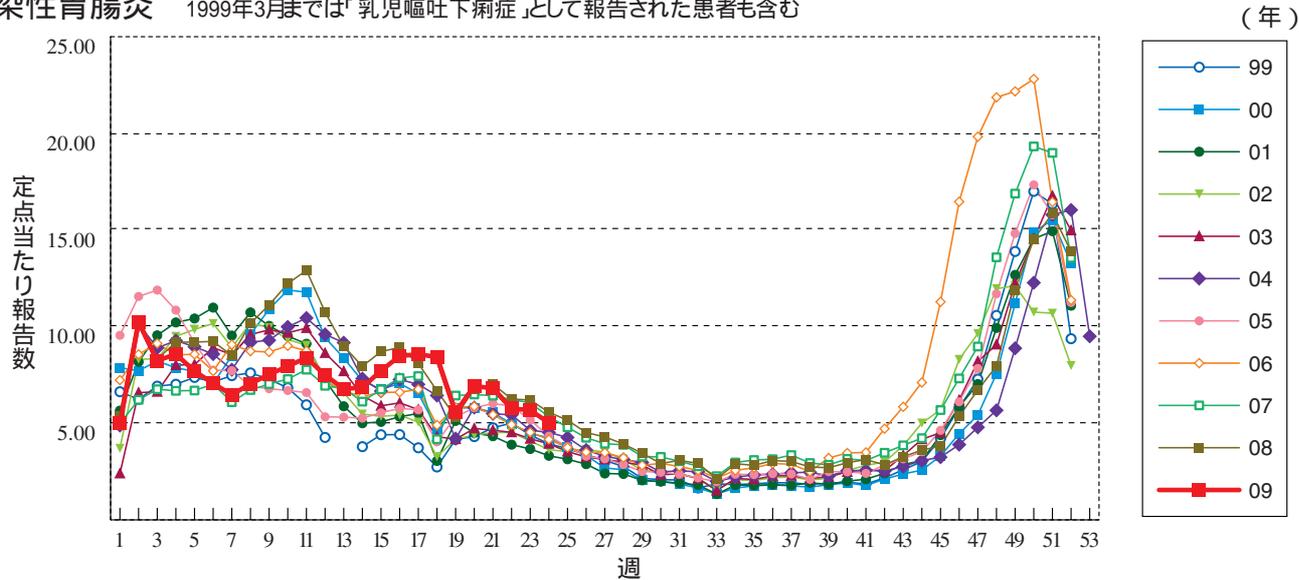
### 咽頭結膜熱



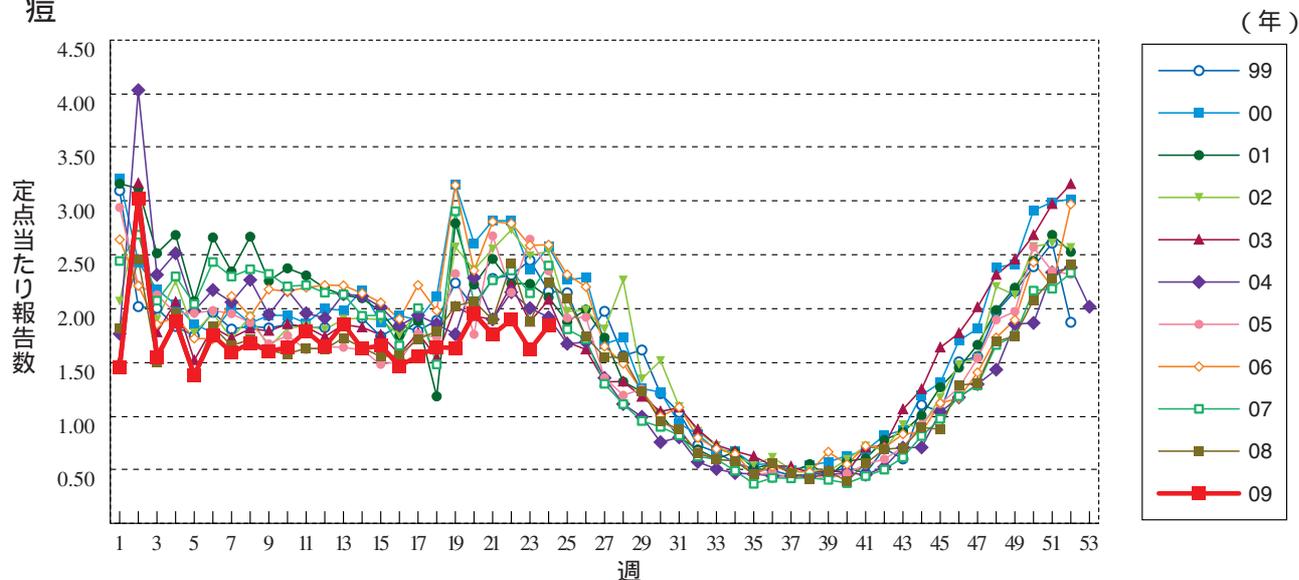
### A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



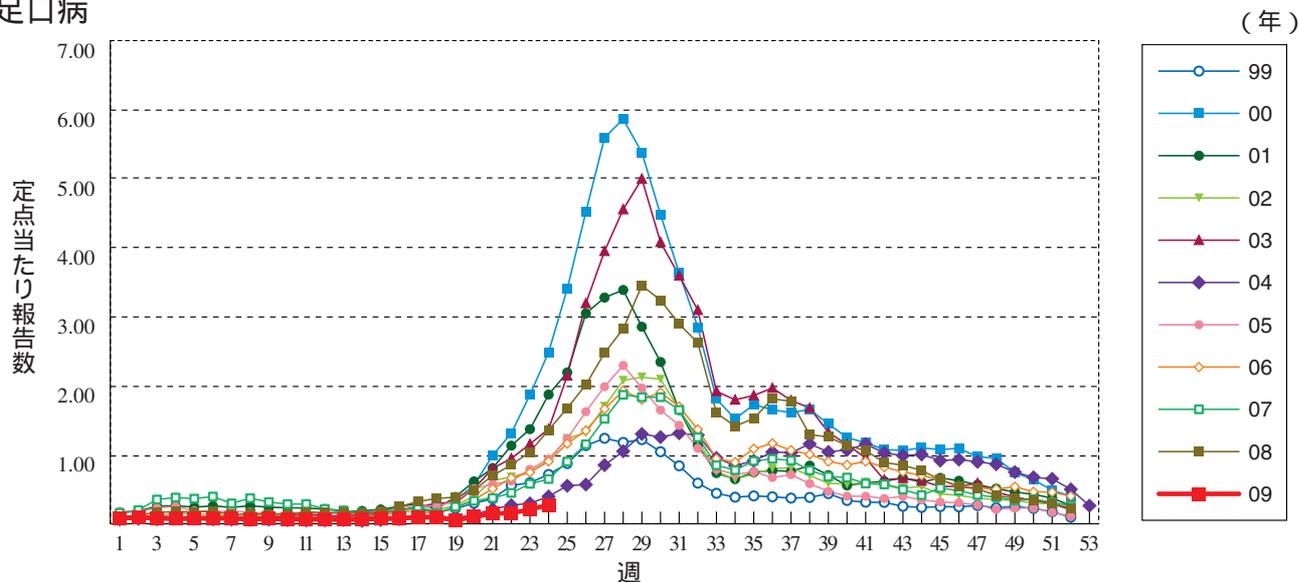
**感染性胃腸炎** 1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



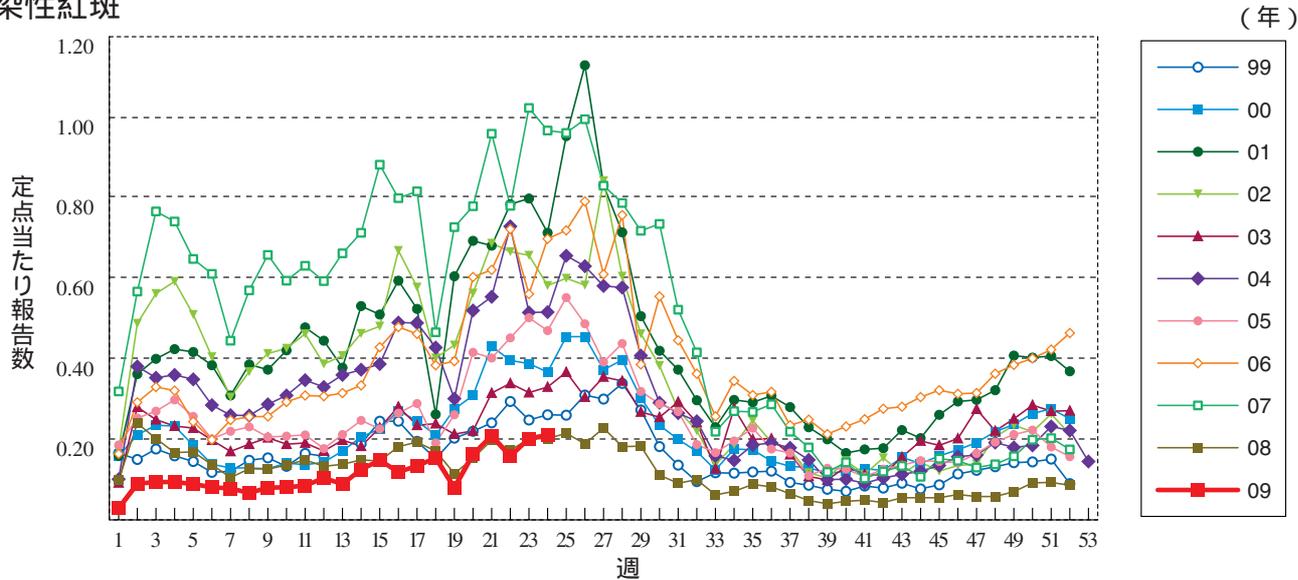
**水痘**



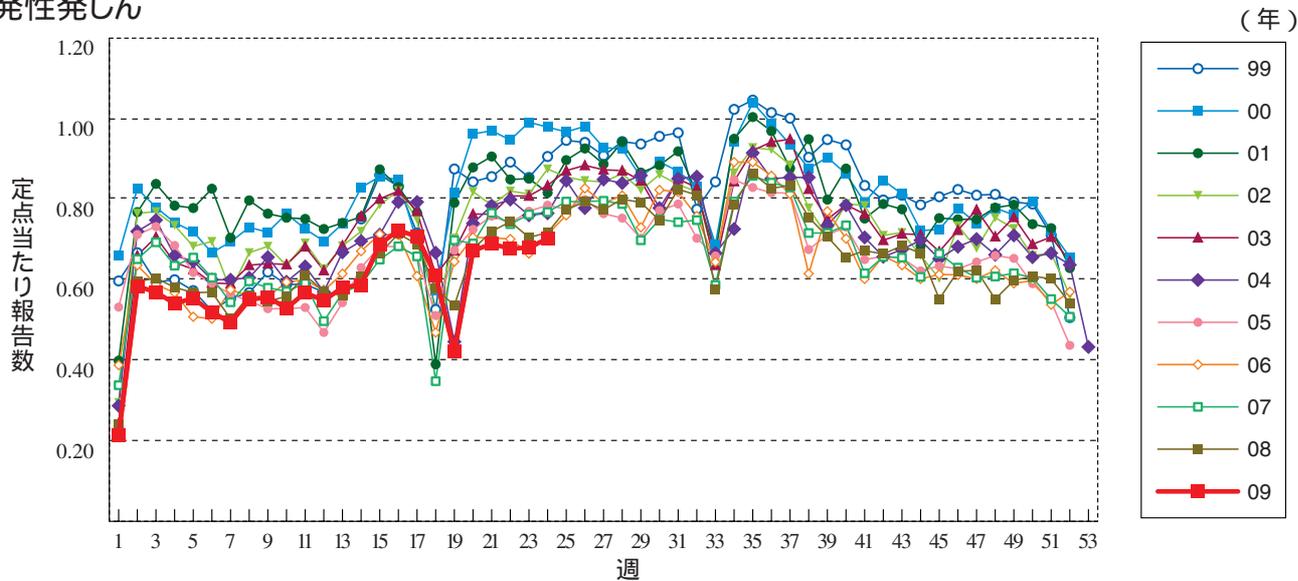
**手足口病**



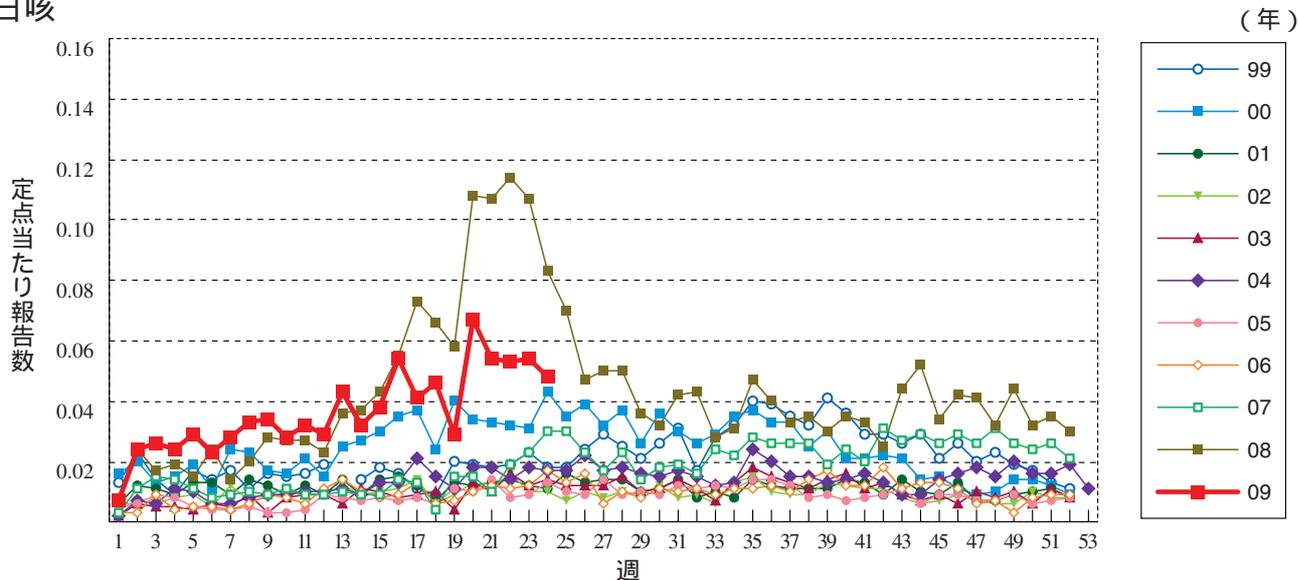
伝染性紅斑



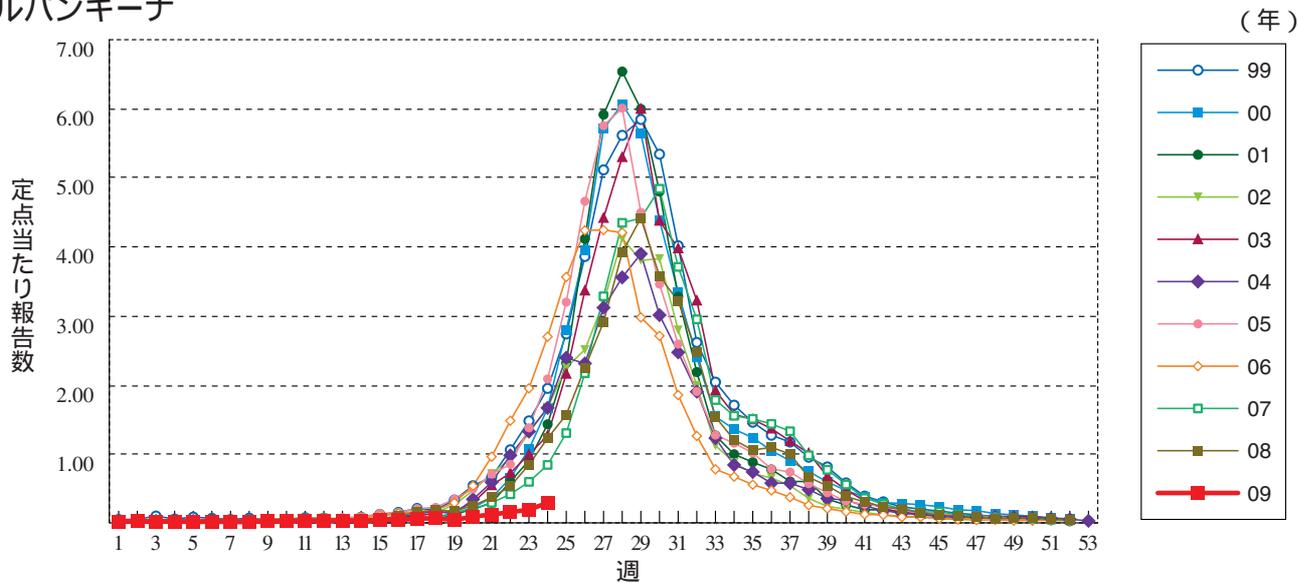
突発性発しん



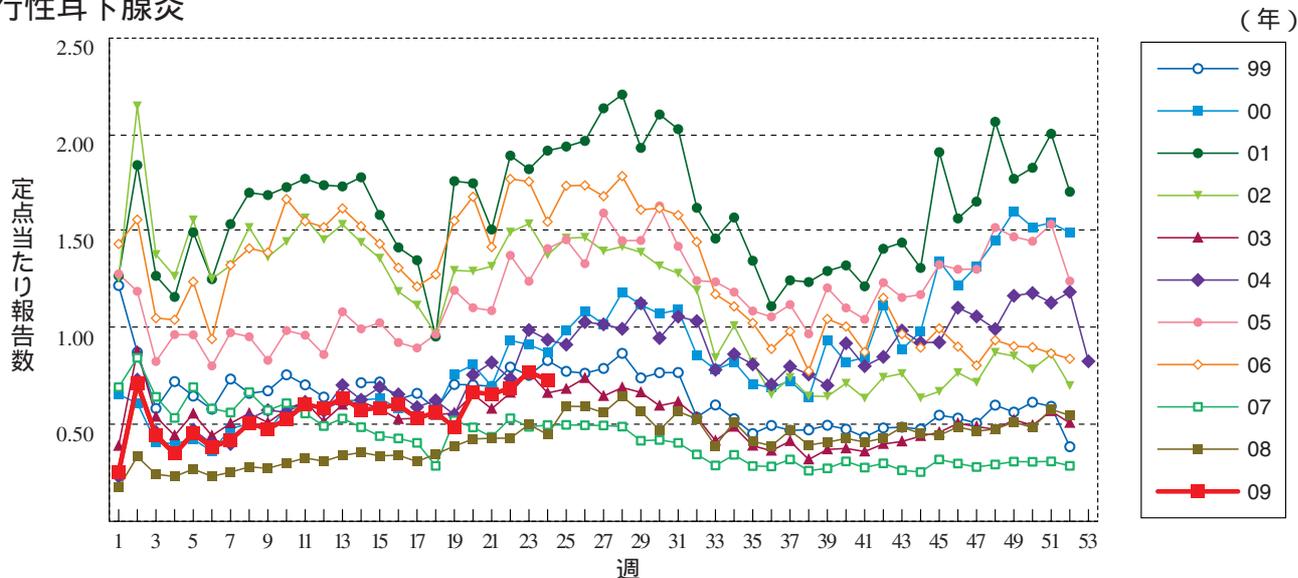
百日咳



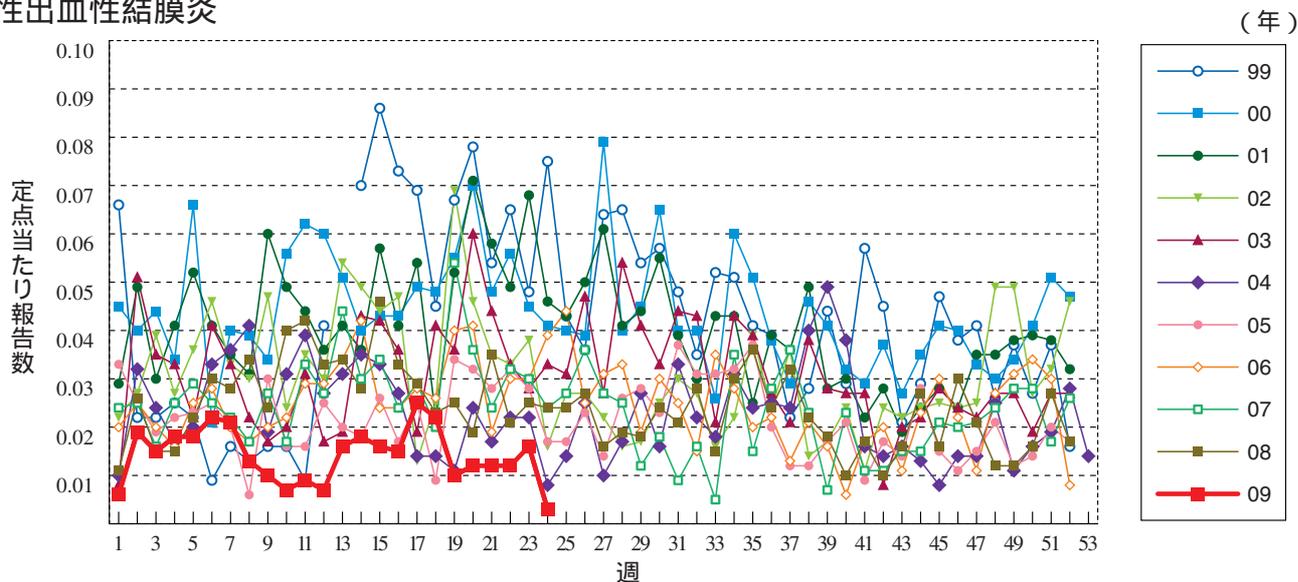
### ヘルパンギーナ



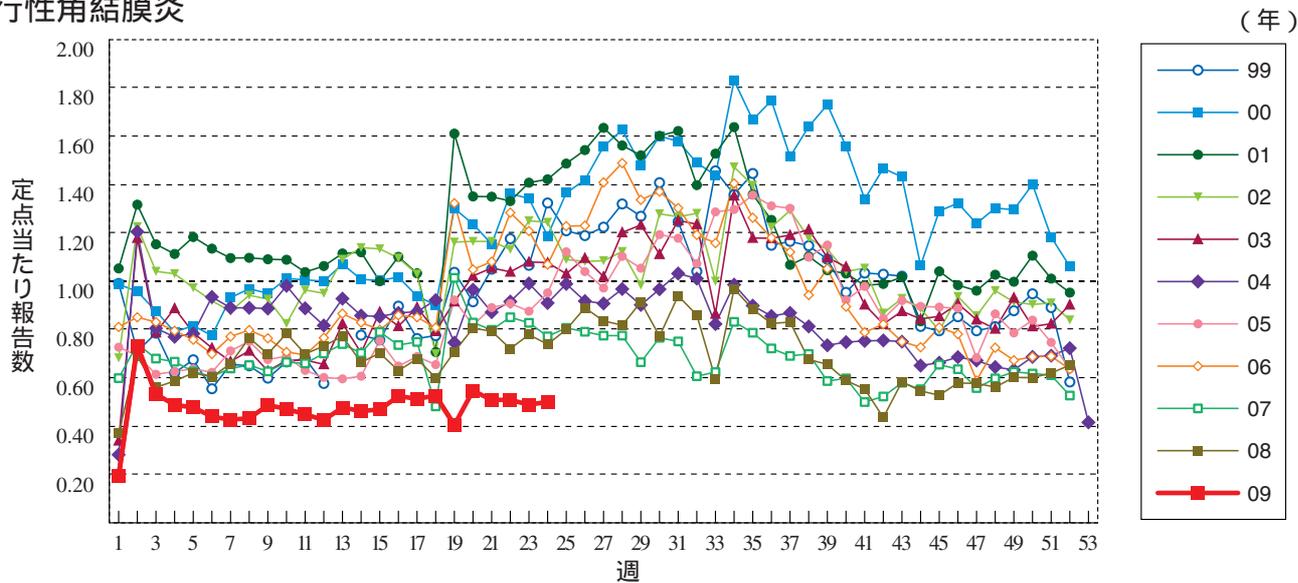
### 流行性耳下腺炎



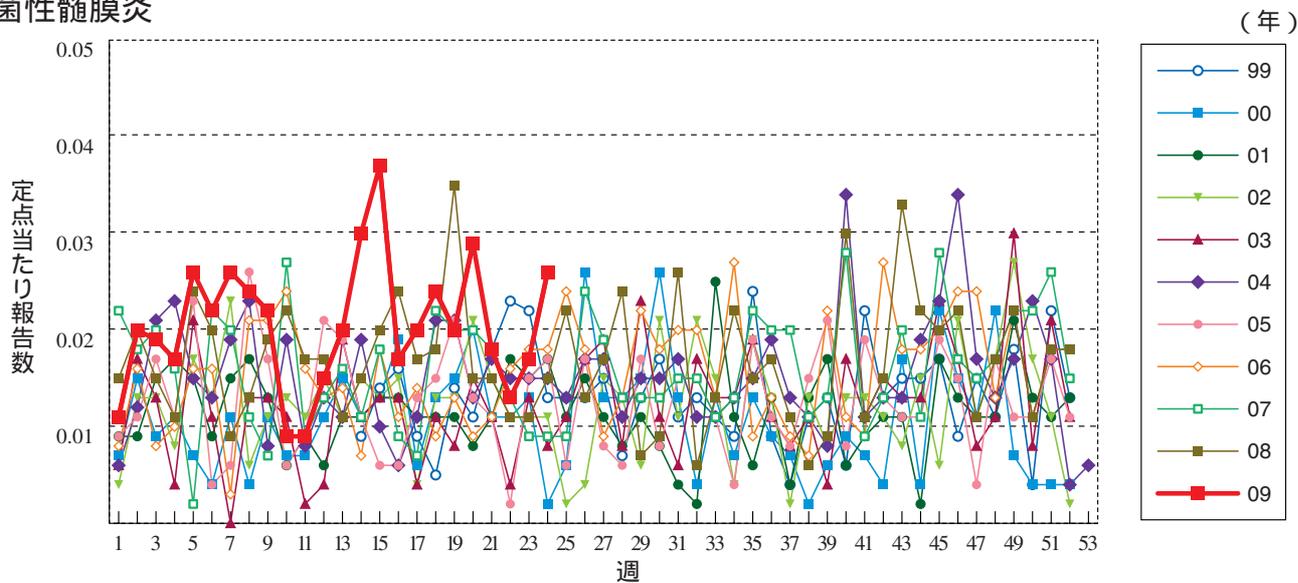
### 急性出血性結膜炎



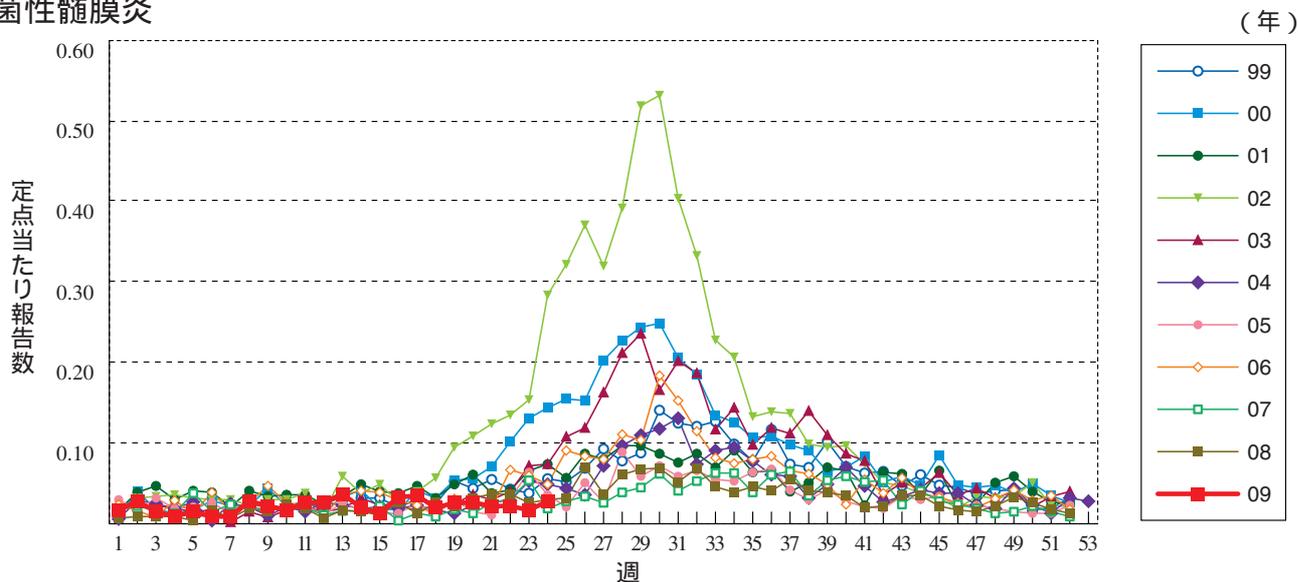
流行性角結膜炎



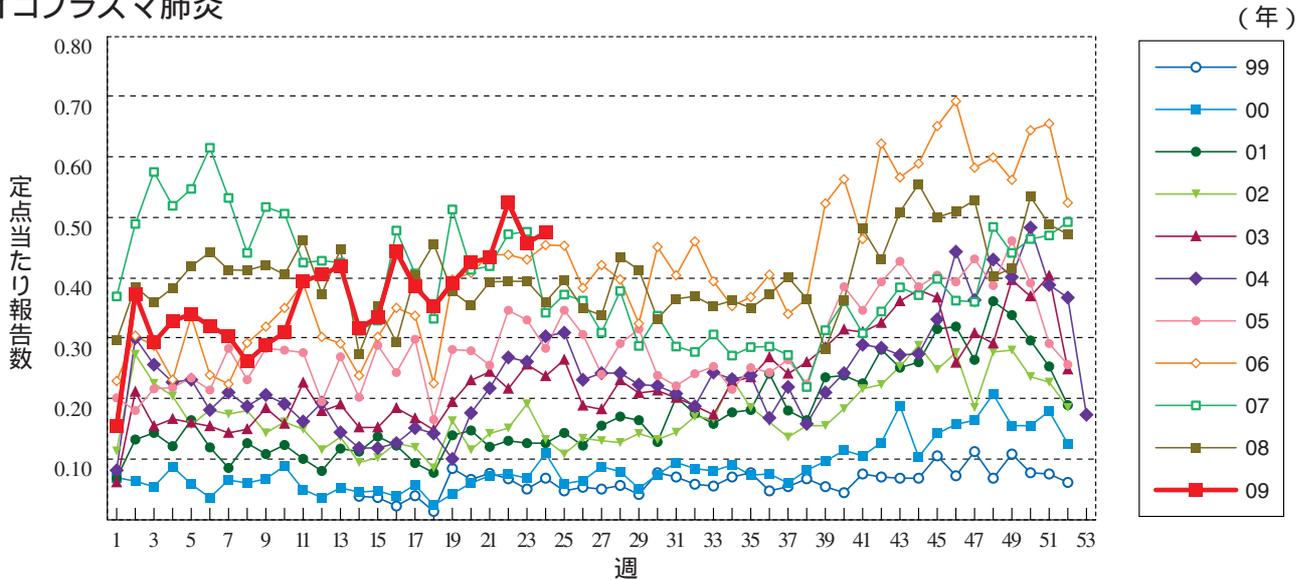
細菌性髄膜炎



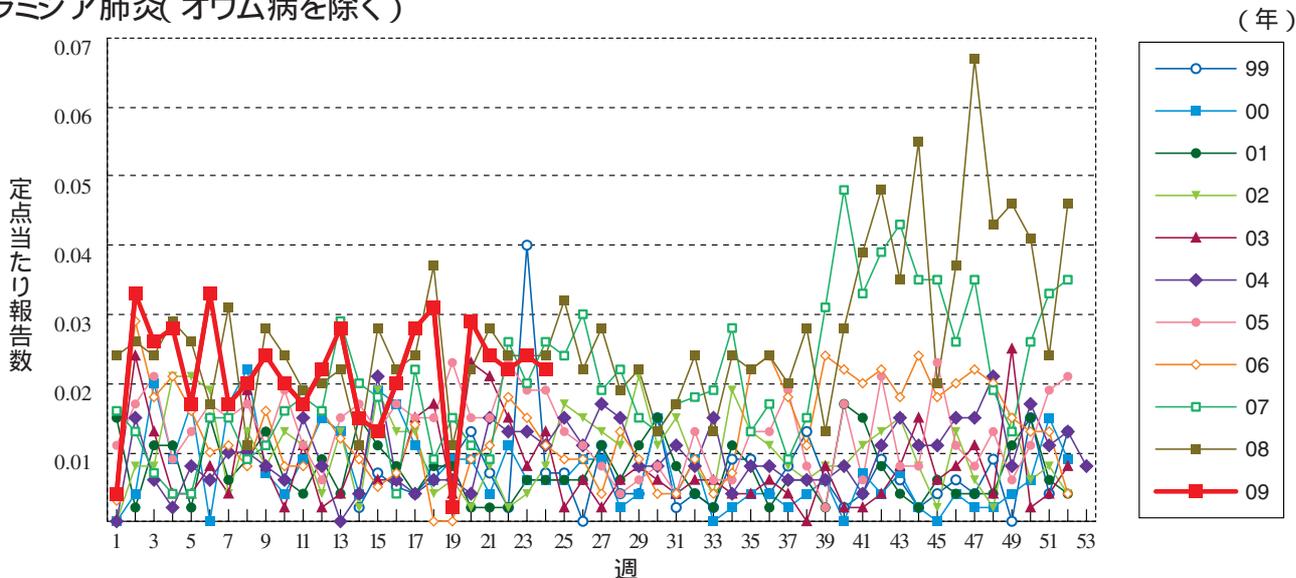
無菌性髄膜炎



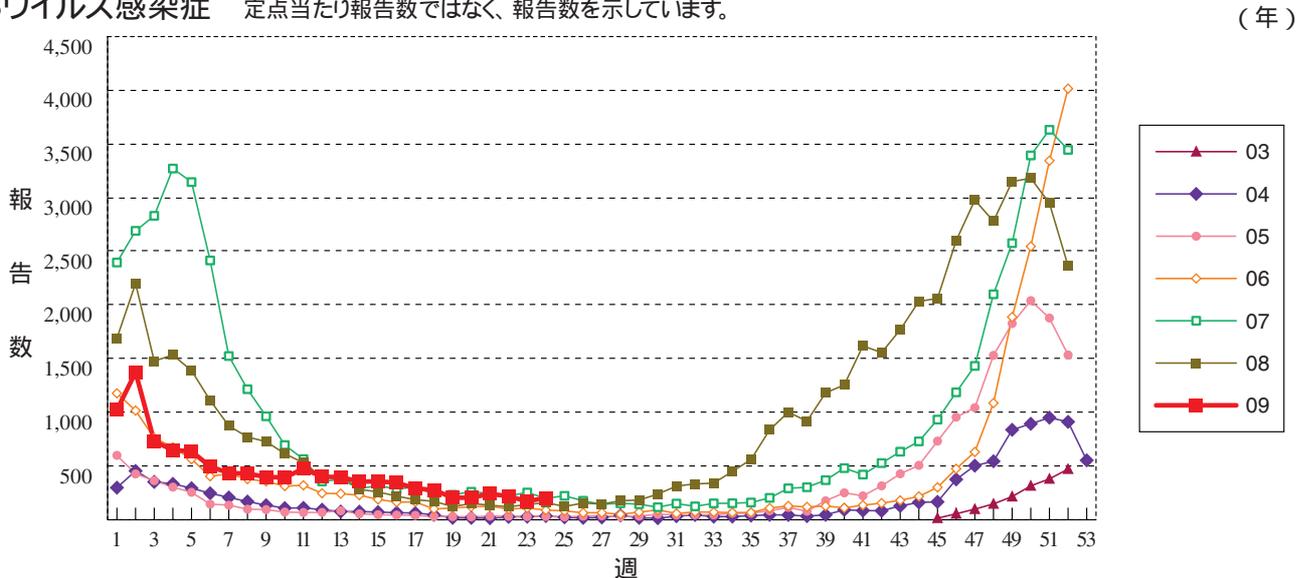
マイコプラズマ肺炎



クラミジア肺炎( オウム病を除く )



RSウイルス感染症 定点当たり報告数ではなく、報告数を示しています。

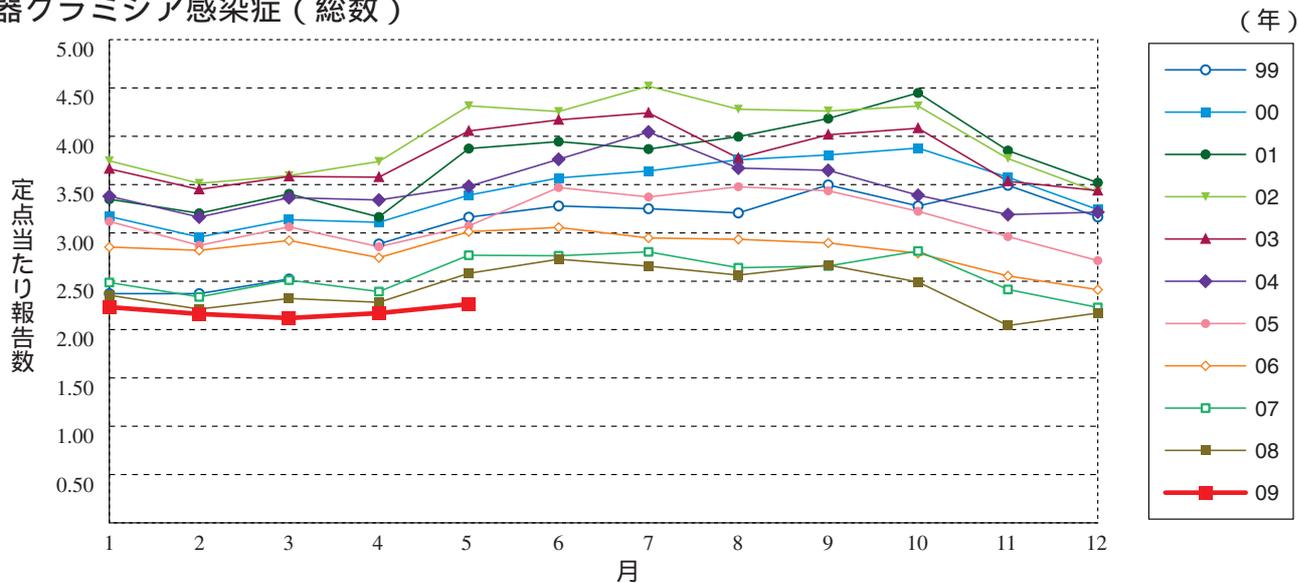




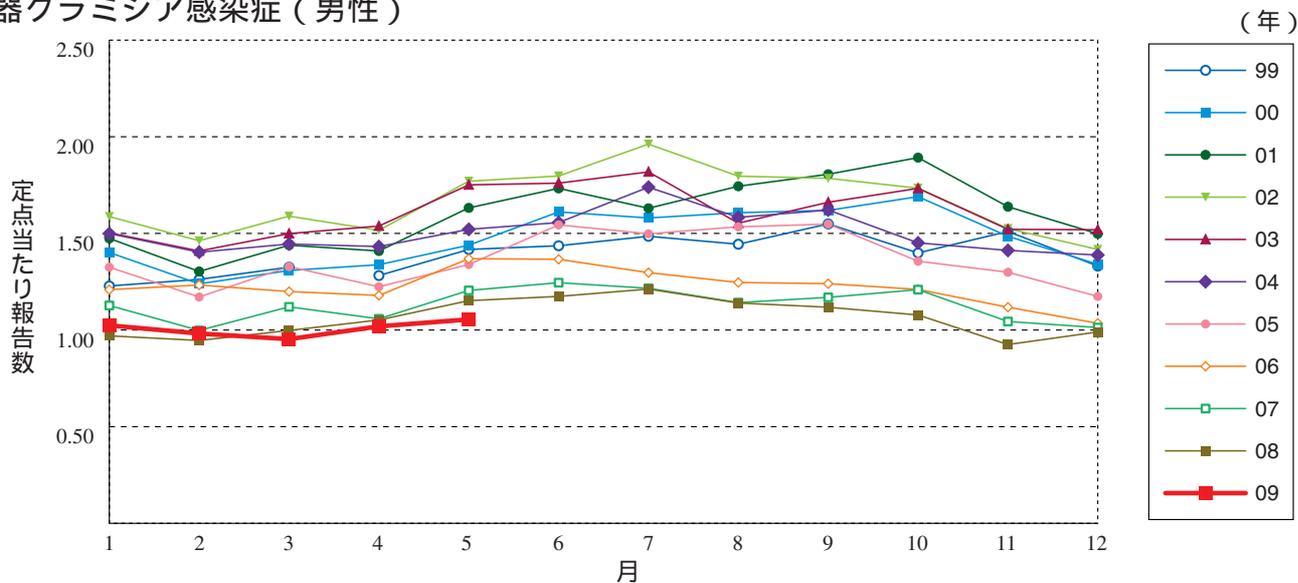
**グラフ総覧(5月)**

注) 1999年4月以降は定点設定が変更されております。

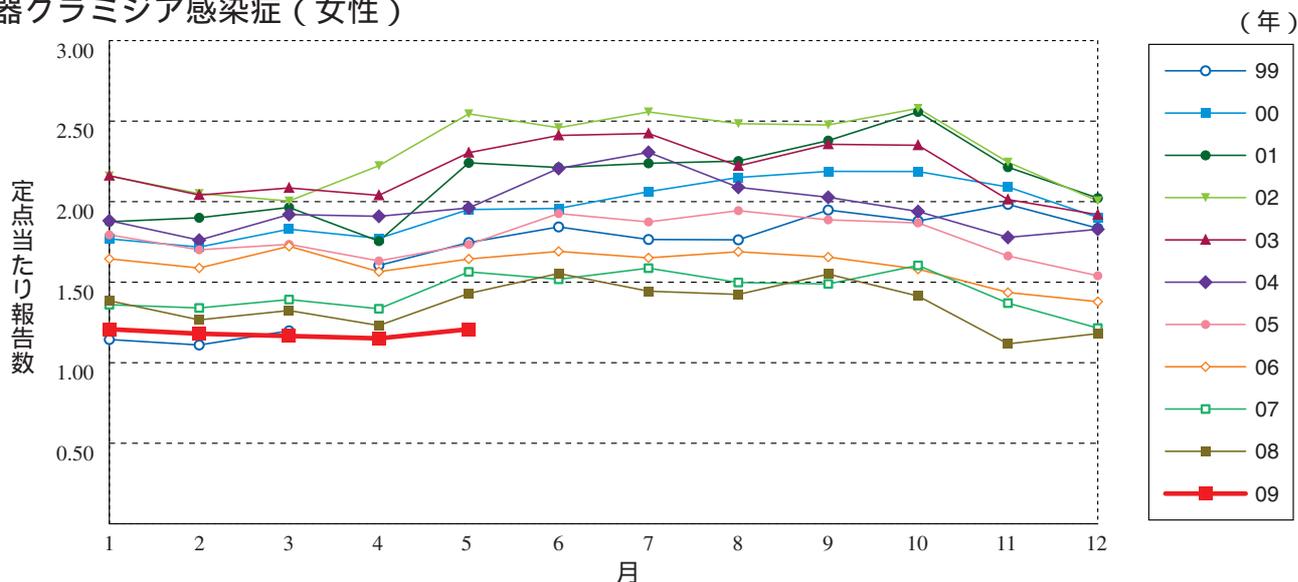
**性器クラミジア感染症(総数)**



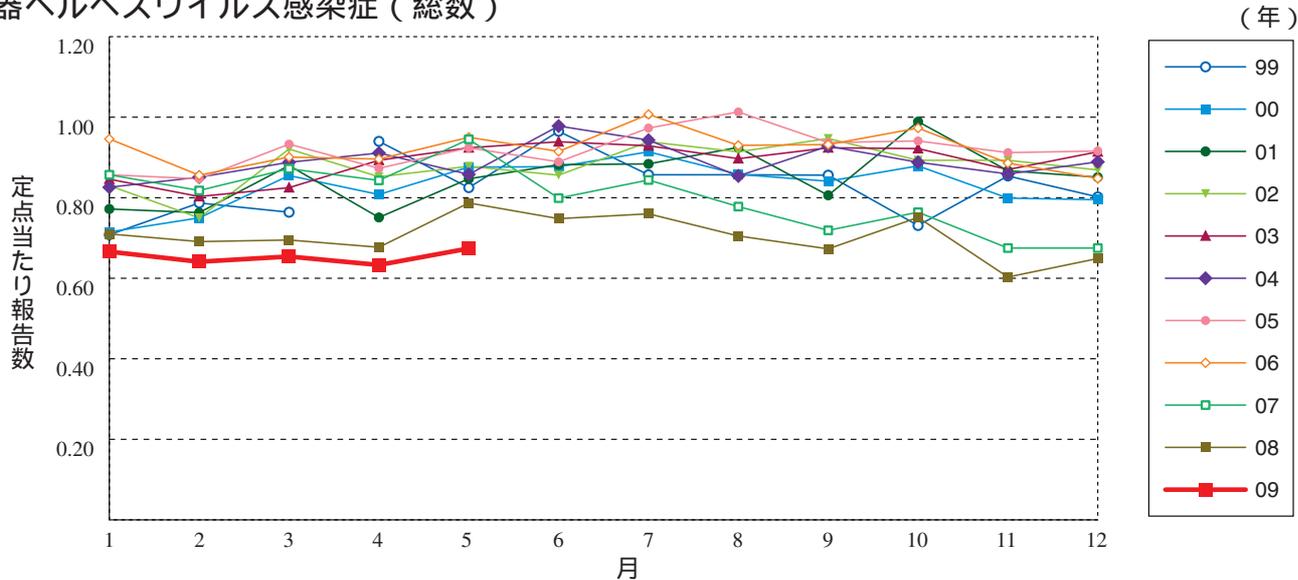
**性器クラミジア感染症(男性)**



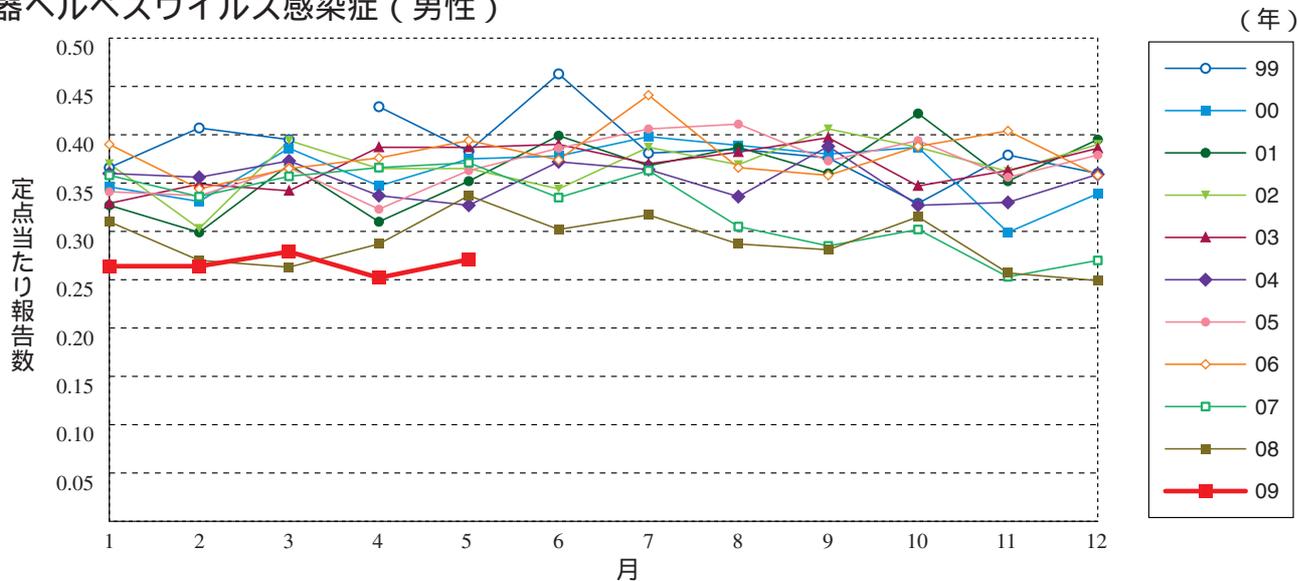
**性器クラミジア感染症(女性)**



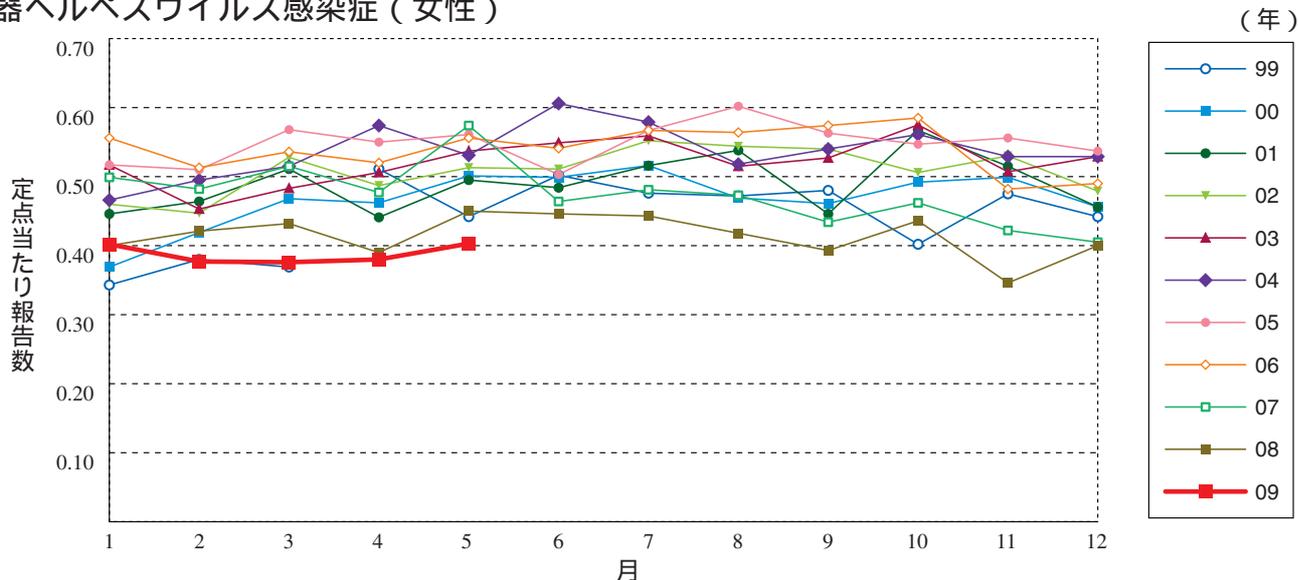
性器ヘルペスウイルス感染症（総数）



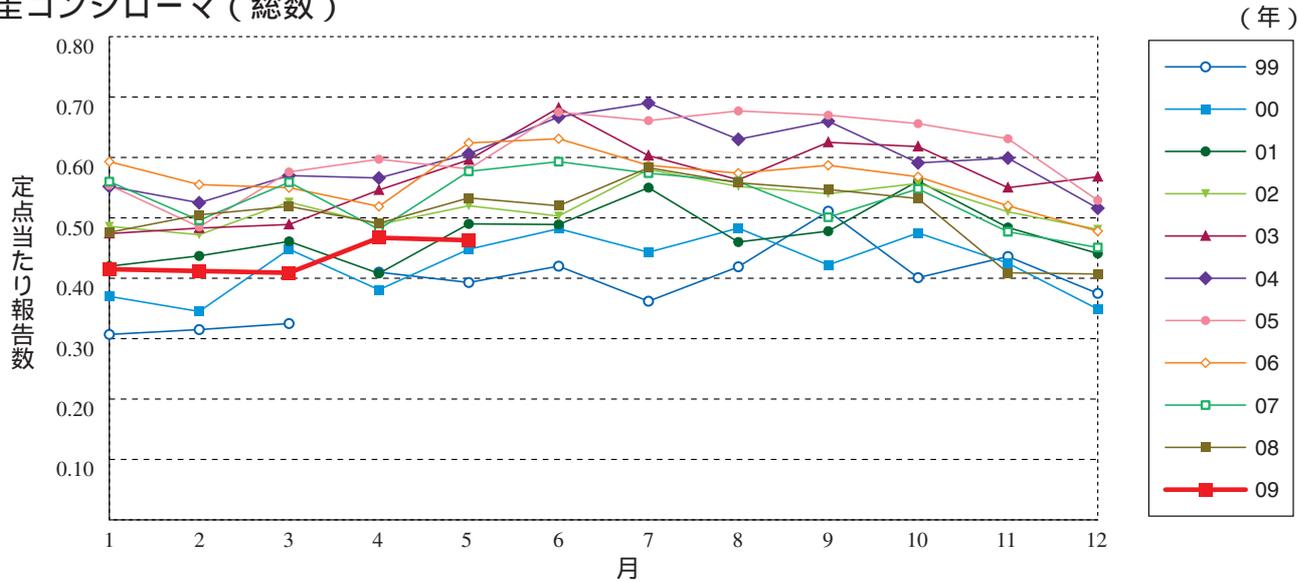
性器ヘルペスウイルス感染症（男性）



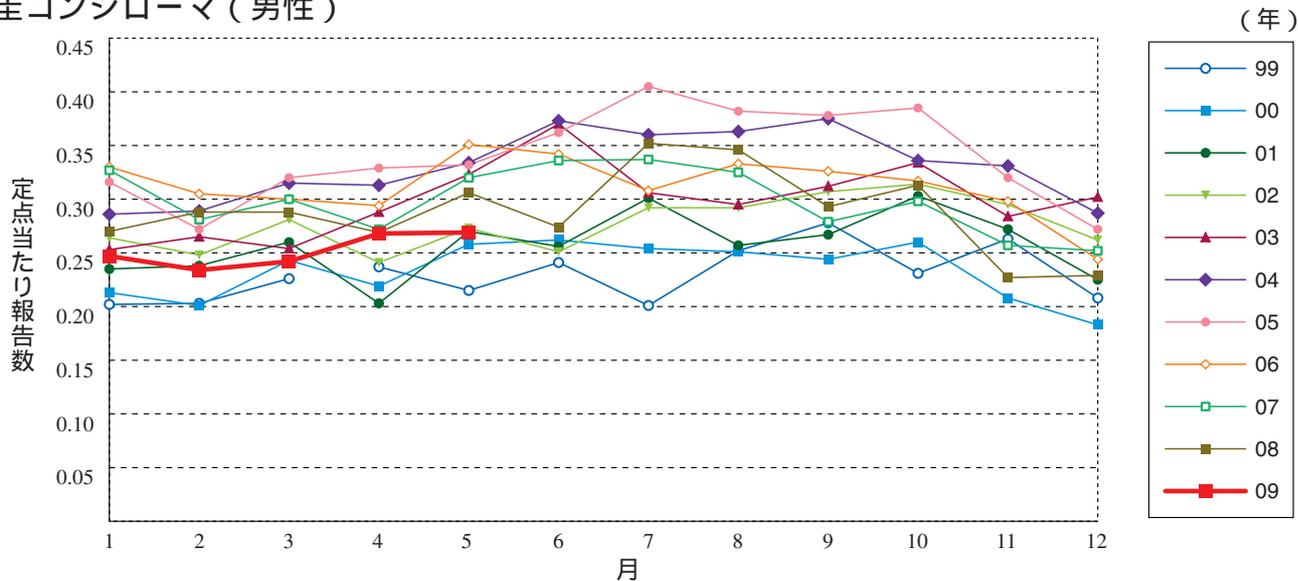
性器ヘルペスウイルス感染症（女性）



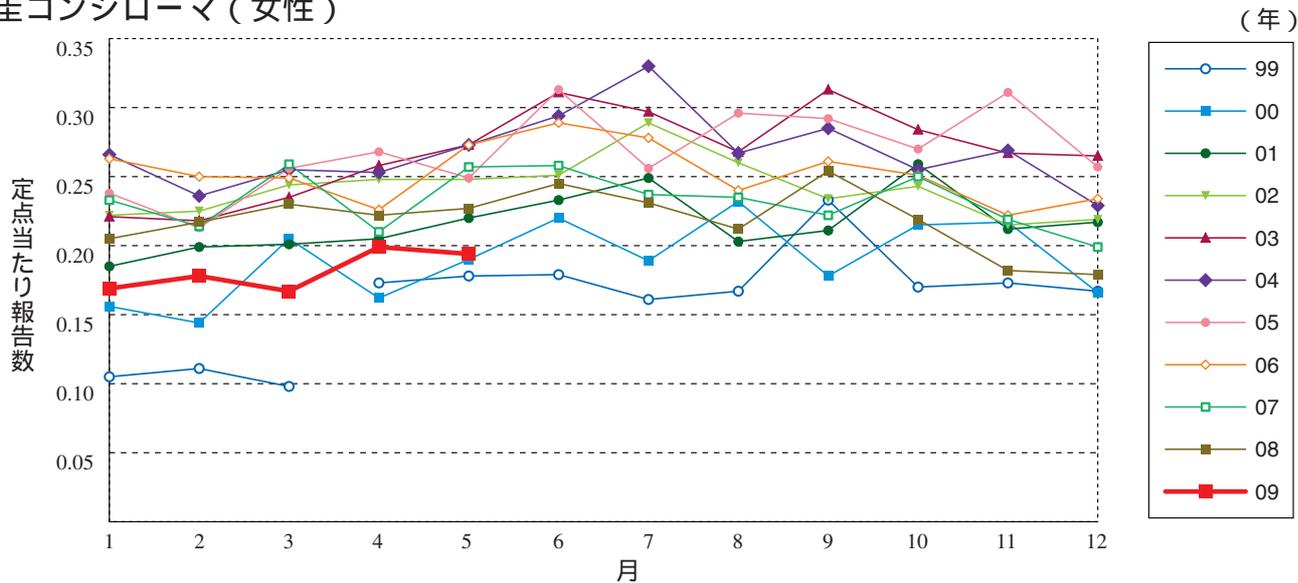
尖圭コンジローマ(総数)



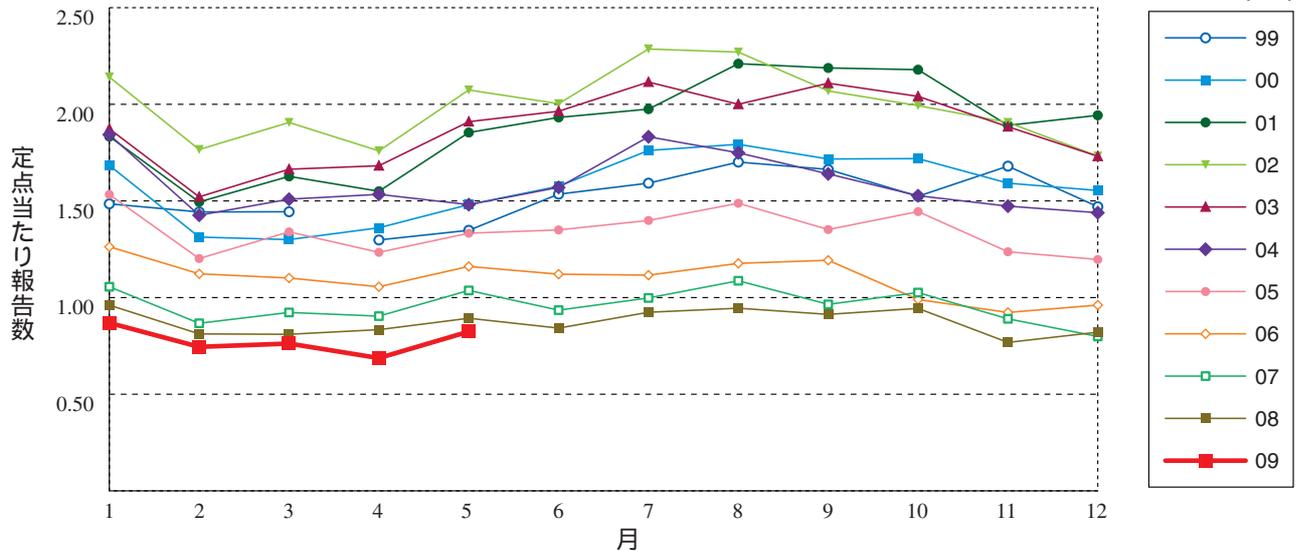
尖圭コンジローマ(男性)



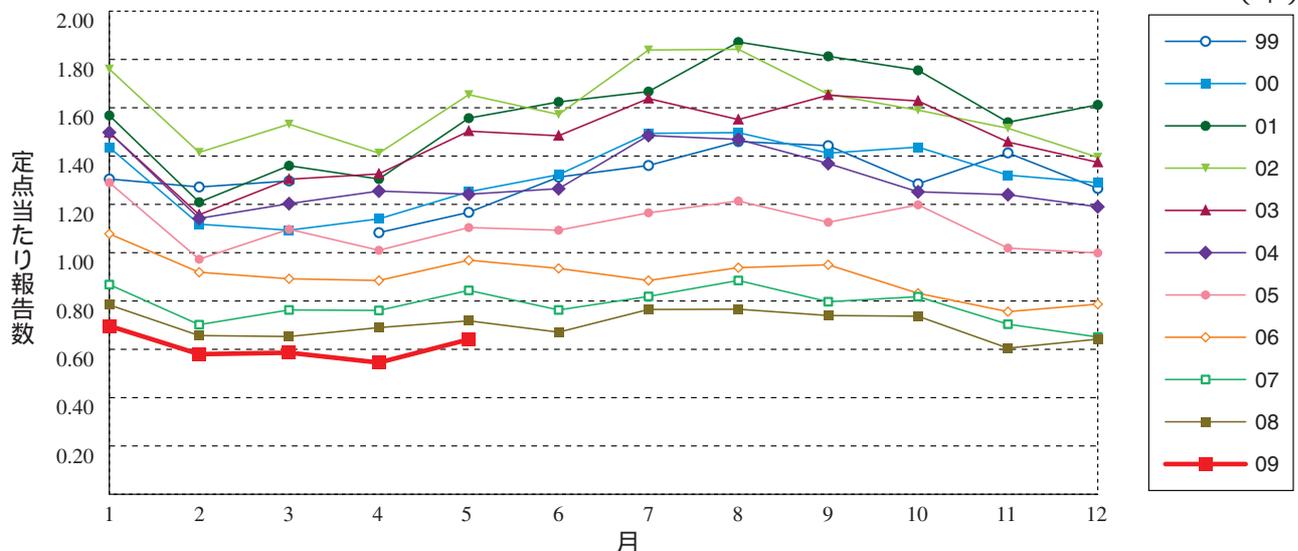
尖圭コンジローマ(女性)



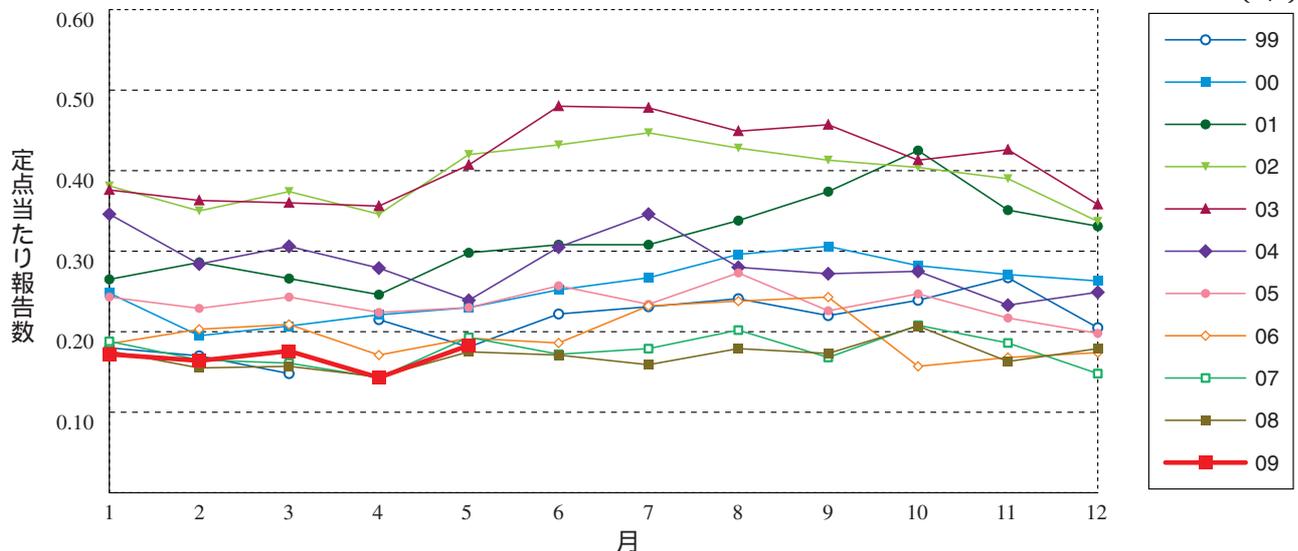
淋菌感染症 (総数)



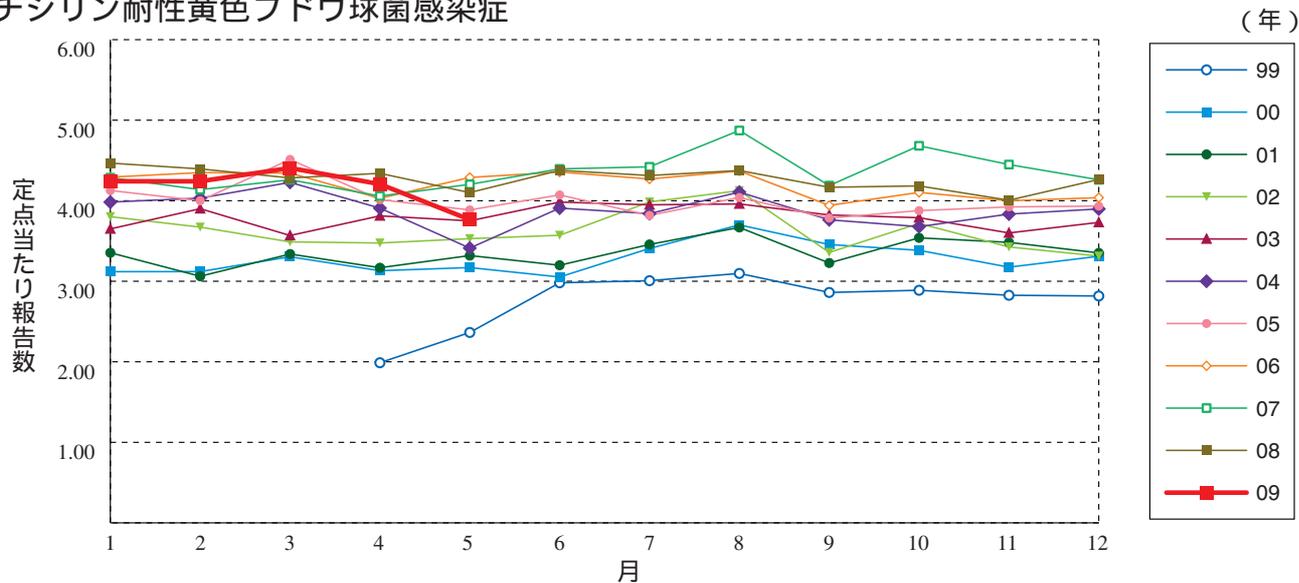
淋菌感染症 (男性)



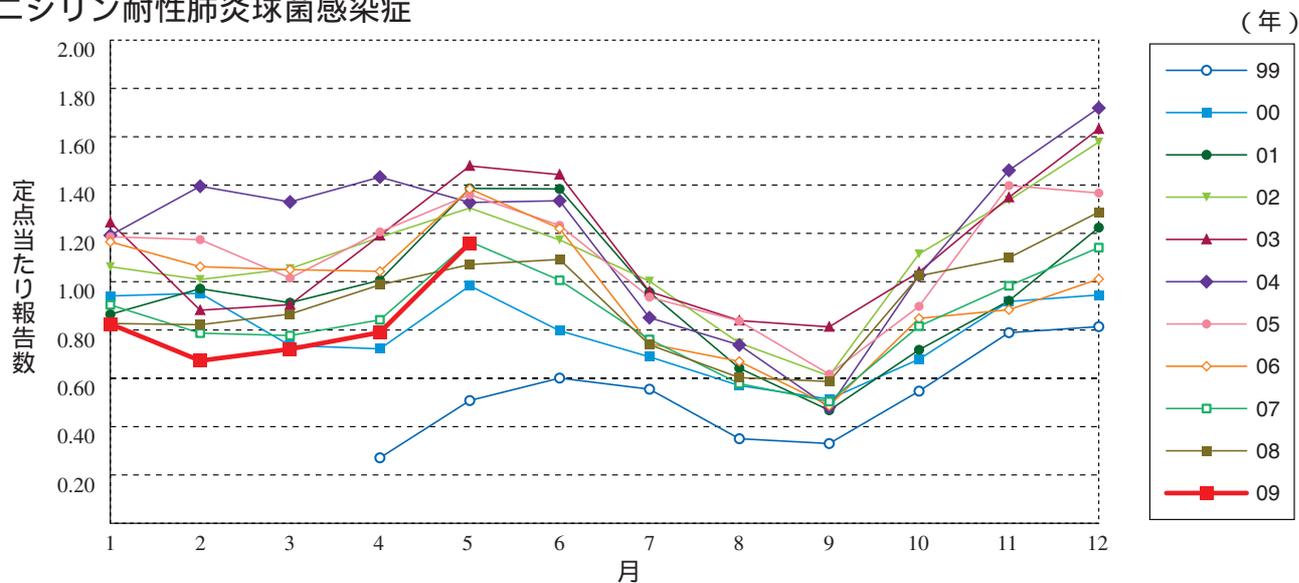
淋菌感染症 (女性)



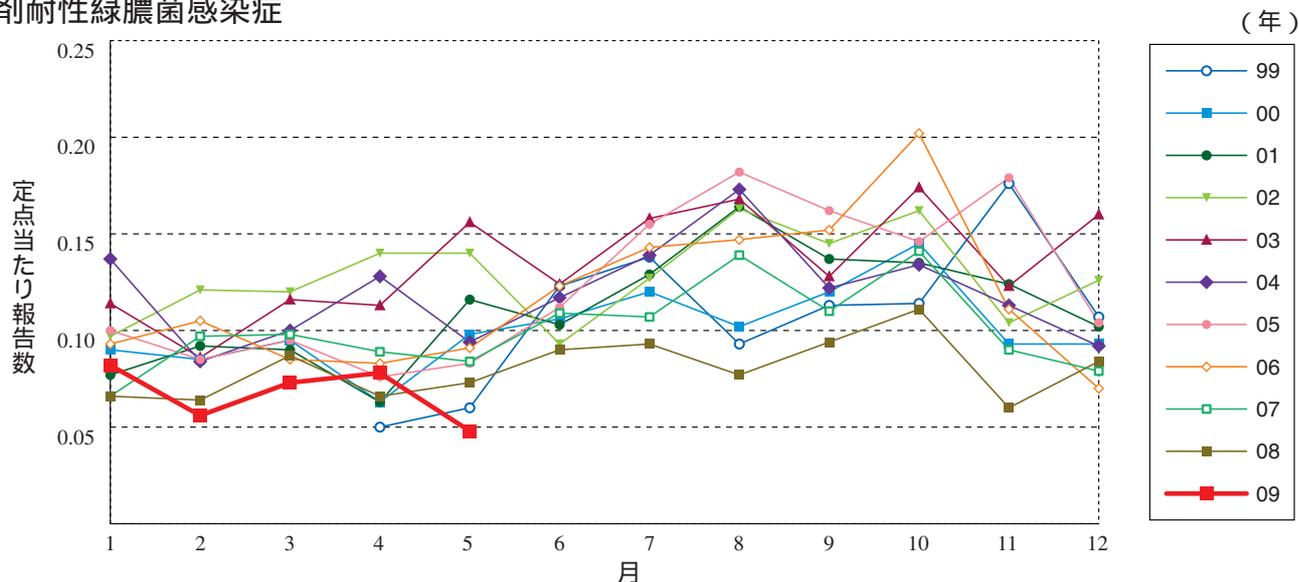
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症



ペニシリン耐性肺炎球菌感染症



薬剤耐性緑膿菌感染症





## 5月のデータ

注)6月8日集計分

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(総数)

2009年5月

	性器クラミジア 感染症		性器ヘルペス ウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症		薬剤耐性 緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	2134	2.26	636	0.67	437	0.46	777	0.82	1713	3.76	528	1.16	22	0.05
北海道	121	3.27	26	0.70	23	0.62	33	0.89	34	1.55	10	0.45	1	0.05
青森県	33	2.54	5	0.38	3	0.23	5	0.38	11	1.83	-	-	-	-
岩手県	31	2.07	8	0.53	10	0.67	9	0.60	58	3.05	10	0.53	-	-
宮城県	53	2.79	18	0.95	5	0.26	20	1.05	16	1.33	13	1.08	2	0.17
秋田県	19	1.36	13	0.93	2	0.14	12	0.86	30	3.75	1	0.13	-	-
山形県	25	2.50	4	0.40	2	0.20	6	0.60	31	3.10	11	1.10	-	-
福島県	61	3.81	7	0.44	3	0.19	24	1.50	32	4.57	6	0.86	1	0.14
茨城県	69	3.14	9	0.41	4	0.18	11	0.50	28	2.33	-	-	2	0.17
栃木県	37	2.18	8	0.47	16	0.94	11	0.65	28	4.00	15	2.14	-	-
群馬県	76	2.92	19	0.73	6	0.23	16	0.62	22	2.75	17	2.13	-	-
埼玉県	140	2.50	46	0.82	15	0.27	31	0.55	19	2.11	10	1.11	1	0.11
千葉県	63	1.80	27	0.77	12	0.34	27	0.77	37	4.11	29	3.22	-	-
東京都	190	3.58	71	1.34	53	1.00	67	1.26	121	5.04	69	2.88	1	0.04
神奈川県	72	1.44	30	0.60	12	0.24	31	0.62	11	1.38	15	1.88	-	-
新潟県	14	0.93	9	0.60	2	0.13	12	0.80	124	10.33	48	4.00	5	0.42
富山県	10	1.00	4	0.40	1	0.10	2	0.20	25	5.00	9	1.80	-	-
石川県	20	2.00	5	0.50	5	0.50	5	0.50	17	3.40	1	0.20	1	0.20
福井県	7	1.40	3	0.60	-	-	-	-	28	4.67	16	2.67	1	0.17
山梨県	9	1.29	2	0.29	3	0.43	2	0.29	11	1.38	6	0.75	-	-
長野県	33	2.20	6	0.40	3	0.20	7	0.47	28	2.55	8	0.73	-	-
岐阜県	9	0.64	7	0.50	2	0.14	12	0.86	27	5.40	9	1.80	-	-
静岡県	26	0.87	6	0.20	7	0.23	10	0.33	41	4.56	4	0.44	-	-
愛知県	149	2.37	50	0.79	51	0.81	54	0.86	71	5.07	28	2.00	-	-
三重県	13	0.87	1	0.07	3	0.20	2	0.13	31	3.44	-	-	1	0.11
滋賀県	6	0.67	1	0.11	1	0.11	3	0.33	57	8.14	2	0.29	-	-
京都府	29	1.26	9	0.39	4	0.17	5	0.22	8	1.14	-	-	-	-
大阪府	148	2.35	49	0.78	63	1.00	103	1.63	52	3.71	27	1.93	-	-
兵庫県	81	1.76	25	0.54	16	0.35	24	0.52	27	2.45	2	0.18	-	-
奈良県	6	0.67	2	0.22	-	-	5	0.56	27	4.50	11	1.83	-	-
和歌山県	14	1.75	5	0.63	4	0.50	2	0.25	35	3.18	1	0.09	1	0.09
鳥取県	36	7.20	6	1.20	2	0.40	24	4.80	28	5.60	16	3.20	-	-
島根県	11	1.83	1	0.17	1	0.17	4	0.67	43	5.38	2	0.25	-	-
岡山県	31	1.72	3	0.17	7	0.39	15	0.83	8	1.60	1	0.20	-	-
広島県	46	2.00	16	0.70	13	0.57	21	0.91	102	4.86	27	1.29	-	-
山口県	26	2.17	15	1.25	3	0.25	4	0.33	47	5.22	5	0.56	1	0.11
徳島県	12	2.40	7	1.40	6	1.20	2	0.40	5	1.25	-	-	-	-
香川県	18	1.20	7	0.47	7	0.47	8	0.53	19	3.80	7	1.40	-	-
愛媛県	7	0.64	3	0.27	2	0.18	6	0.55	10	1.67	2	0.33	1	0.17
高知県	1	0.17	-	-	-	-	-	-	32	4.57	18	2.57	-	-
福岡県	225	6.08	46	1.24	40	1.08	86	2.32	62	4.13	7	0.47	1	0.07
佐賀県	9	1.29	2	0.29	3	0.43	7	1.00	9	1.50	16	2.67	-	-
長崎県	11	1.10	8	0.80	-	-	5	0.50	32	2.91	4	0.36	-	-
熊本県	45	3.46	17	1.31	6	0.46	13	1.00	77	5.13	2	0.13	-	-
大分県	14	1.40	7	0.70	4	0.40	3	0.30	39	3.55	23	2.09	1	0.09
宮崎県	22	1.83	11	0.92	4	0.33	4	0.33	28	4.00	9	1.29	-	-
鹿児島県	22	1.38	8	0.50	3	0.19	17	1.06	20	1.67	-	-	-	-
沖縄県	34	2.83	4	0.33	5	0.42	7	0.58	65	9.29	11	1.57	1	0.14

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(男)

2009年5月

	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	995	1.06	256	0.27	254	0.27	604	0.64	1086	2.39	315	0.69	9	0.02
北海道	18	0.49	3	0.08	13	0.35	14	0.38	17	0.77	7	0.32	1	0.05
青森県	8	0.62	2	0.15	3	0.23	2	0.15	4	0.67	-	-	-	-
岩手県	15	1.00	1	0.07	6	0.40	7	0.47	42	2.21	4	0.21	-	-
宮城県	20	1.05	6	0.32	3	0.16	16	0.84	10	0.83	7	0.58	1	0.08
秋田県	15	1.07	6	0.43	2	0.14	9	0.64	22	2.75	-	-	-	-
山形県	14	1.40	-	-	-	-	2	0.20	23	2.30	5	0.50	-	-
福島県	22	1.38	4	0.25	2	0.13	21	1.31	26	3.71	4	0.57	-	-
茨城県	31	1.41	3	0.14	1	0.05	5	0.23	15	1.25	-	-	2	0.17
栃木県	28	1.65	6	0.35	11	0.65	10	0.59	20	2.86	8	1.14	-	-
群馬県	29	1.12	4	0.15	3	0.12	12	0.46	12	1.50	9	1.13	-	-
埼玉県	66	1.18	17	0.30	9	0.16	25	0.45	13	1.44	7	0.78	-	-
千葉県	31	0.89	10	0.29	9	0.26	23	0.66	21	2.33	15	1.67	-	-
東京都	100	1.89	38	0.72	33	0.62	57	1.08	75	3.13	43	1.79	-	-
神奈川県	35	0.70	14	0.28	5	0.10	28	0.56	8	1.00	12	1.50	-	-
新潟県	9	0.60	5	0.33	2	0.13	11	0.73	70	5.83	29	2.42	3	0.25
富山県	4	0.40	-	-	1	0.10	2	0.20	13	2.60	6	1.20	-	-
石川県	11	1.10	1	0.10	1	0.10	2	0.20	10	2.00	1	0.20	1	0.20
福井県	5	1.00	2	0.40	-	-	-	-	15	2.50	10	1.67	-	-
山梨県	1	0.14	-	-	2	0.29	2	0.29	10	1.25	4	0.50	-	-
長野県	5	0.33	-	-	1	0.07	5	0.33	22	2.00	3	0.27	-	-
岐阜県	7	0.50	4	0.29	2	0.14	11	0.79	21	4.20	6	1.20	-	-
静岡県	9	0.30	3	0.10	5	0.17	9	0.30	23	2.56	4	0.44	-	-
愛知県	80	1.27	17	0.27	35	0.56	48	0.76	45	3.21	14	1.00	-	-
三重県	6	0.40	-	-	3	0.20	2	0.13	21	2.33	-	-	-	-
滋賀県	1	0.11	1	0.11	-	-	2	0.22	36	5.14	1	0.14	-	-
京都府	7	0.30	1	0.04	2	0.09	5	0.22	5	0.71	-	-	-	-
大阪府	63	1.00	23	0.37	24	0.38	60	0.95	38	2.71	19	1.36	-	-
兵庫県	42	0.91	13	0.28	12	0.26	19	0.41	16	1.45	1	0.09	-	-
奈良県	4	0.44	1	0.11	-	-	5	0.56	18	3.00	9	1.50	-	-
和歌山県	10	1.25	4	0.50	4	0.50	2	0.25	27	2.45	1	0.09	-	-
鳥取県	29	5.80	5	1.00	2	0.40	23	4.60	16	3.20	10	2.00	-	-
島根県	5	0.83	-	-	1	0.17	4	0.67	32	4.00	1	0.13	-	-
岡山県	11	0.61	1	0.06	5	0.28	11	0.61	5	1.00	1	0.20	-	-
広島県	24	1.04	5	0.22	4	0.17	20	0.87	57	2.71	16	0.76	-	-
山口県	10	0.83	3	0.25	2	0.17	3	0.25	27	3.00	1	0.11	-	-
徳島県	10	2.00	5	1.00	5	1.00	1	0.20	4	1.00	-	-	-	-
香川県	6	0.40	5	0.33	7	0.47	6	0.40	15	3.00	5	1.00	-	-
愛媛県	5	0.45	3	0.27	1	0.09	6	0.55	6	1.00	1	0.17	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	17	2.43	11	1.57	-	-
福岡県	135	3.65	19	0.51	20	0.54	69	1.86	36	2.40	6	0.40	-	-
佐賀県	5	0.71	-	-	3	0.43	6	0.86	6	1.00	11	1.83	-	-
長崎県	8	0.80	4	0.40	-	-	5	0.50	19	1.73	1	0.09	-	-
熊本県	13	1.00	3	0.23	3	0.23	11	0.85	50	3.33	-	-	-	-
大分県	5	0.50	4	0.40	2	0.20	3	0.30	28	2.55	13	1.18	1	0.09
宮崎県	14	1.17	6	0.50	3	0.25	4	0.33	20	2.86	3	0.43	-	-
鹿児島県	14	0.88	2	0.13	-	-	13	0.81	18	1.50	-	-	-	-
沖縄県	5	0.42	2	0.17	2	0.17	3	0.25	32	4.57	6	0.86	-	-

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(女)

2009年5月

	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	1139	1.21	380	0.40	183	0.19	173	0.18	627	1.38	213	0.47	13	0.03
北海道	103	2.78	23	0.62	10	0.27	19	0.51	17	0.77	3	0.14	-	-
青森県	25	1.92	3	0.23	-	-	3	0.23	7	1.17	-	-	-	-
岩手県	16	1.07	7	0.47	4	0.27	2	0.13	16	0.84	6	0.32	-	-
宮城県	33	1.74	12	0.63	2	0.11	4	0.21	6	0.50	6	0.50	1	0.08
秋田県	4	0.29	7	0.50	-	-	3	0.21	8	1.00	1	0.13	-	-
山形県	11	1.10	4	0.40	2	0.20	4	0.40	8	0.80	6	0.60	-	-
福島県	39	2.44	3	0.19	1	0.06	3	0.19	6	0.86	2	0.29	1	0.14
茨城県	38	1.73	6	0.27	3	0.14	6	0.27	13	1.08	-	-	-	-
栃木県	9	0.53	2	0.12	5	0.29	1	0.06	8	1.14	7	1.00	-	-
群馬県	47	1.81	15	0.58	3	0.12	4	0.15	10	1.25	8	1.00	-	-
埼玉県	74	1.32	29	0.52	6	0.11	6	0.11	6	0.67	3	0.33	1	0.11
千葉県	32	0.91	17	0.49	3	0.09	4	0.11	16	1.78	14	1.56	-	-
東京都	90	1.70	33	0.62	20	0.38	10	0.19	46	1.92	26	1.08	1	0.04
神奈川県	37	0.74	16	0.32	7	0.14	3	0.06	3	0.38	3	0.38	-	-
新潟県	5	0.33	4	0.27	-	-	1	0.07	54	4.50	19	1.58	2	0.17
富山県	6	0.60	4	0.40	-	-	-	-	12	2.40	3	0.60	-	-
石川県	9	0.90	4	0.40	4	0.40	3	0.30	7	1.40	-	-	-	-
福井県	2	0.40	1	0.20	-	-	-	-	13	2.17	6	1.00	1	0.17
山梨県	8	1.14	2	0.29	1	0.14	-	-	1	0.13	2	0.25	-	-
長野県	28	1.87	6	0.40	2	0.13	2	0.13	6	0.55	5	0.45	-	-
岐阜県	2	0.14	3	0.21	-	-	1	0.07	6	1.20	3	0.60	-	-
静岡県	17	0.57	3	0.10	2	0.07	1	0.03	18	2.00	-	-	-	-
愛知県	69	1.10	33	0.52	16	0.25	6	0.10	26	1.86	14	1.00	-	-
三重県	7	0.47	1	0.07	-	-	-	-	10	1.11	-	-	1	0.11
滋賀県	5	0.56	-	-	1	0.11	1	0.11	21	3.00	1	0.14	-	-
京都府	22	0.96	8	0.35	2	0.09	-	-	3	0.43	-	-	-	-
大阪府	85	1.35	26	0.41	39	0.62	43	0.68	14	1.00	8	0.57	-	-
兵庫県	39	0.85	12	0.26	4	0.09	5	0.11	11	1.00	1	0.09	-	-
奈良県	2	0.22	1	0.11	-	-	-	-	9	1.50	2	0.33	-	-
和歌山県	4	0.50	1	0.13	-	-	-	-	8	0.73	-	-	1	0.09
鳥取県	7	1.40	1	0.20	-	-	1	0.20	12	2.40	6	1.20	-	-
島根県	6	1.00	1	0.17	-	-	-	-	11	1.38	1	0.13	-	-
岡山県	20	1.11	2	0.11	2	0.11	4	0.22	3	0.60	-	-	-	-
広島県	22	0.96	11	0.48	9	0.39	1	0.04	45	2.14	11	0.52	-	-
山口県	16	1.33	12	1.00	1	0.08	1	0.08	20	2.22	4	0.44	1	0.11
徳島県	2	0.40	2	0.40	1	0.20	1	0.20	1	0.25	-	-	-	-
香川県	12	0.80	2	0.13	-	-	2	0.13	4	0.80	2	0.40	-	-
愛媛県	2	0.18	-	-	1	0.09	-	-	4	0.67	1	0.17	1	0.17
高知県	1	0.17	-	-	-	-	-	-	15	2.14	7	1.00	-	-
福岡県	90	2.43	27	0.73	20	0.54	17	0.46	26	1.73	1	0.07	1	0.07
佐賀県	4	0.57	2	0.29	-	-	1	0.14	3	0.50	5	0.83	-	-
長崎県	3	0.30	4	0.40	-	-	-	-	13	1.18	3	0.27	-	-
熊本県	32	2.46	14	1.08	3	0.23	2	0.15	27	1.80	2	0.13	-	-
大分県	9	0.90	3	0.30	2	0.20	-	-	11	1.00	10	0.91	-	-
宮崎県	8	0.67	5	0.42	1	0.08	-	-	8	1.14	6	0.86	-	-
鹿児島県	8	0.50	6	0.38	3	0.19	4	0.25	2	0.17	-	-	-	-
沖縄県	29	2.42	2	0.17	3	0.25	4	0.33	33	4.71	5	0.71	1	0.14



## 24週のデータ

注) 表中の報告数は6月17日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。  
 新型インフルエンザは報告の遅れているものが多数ある状況が認められるため、掲載していません。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2009年24週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		痘 そう		南米出血熱		ペ ス ト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		結 核	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	331	11605
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	343
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	157
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	82
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	148
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	59
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	92
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	136
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	217
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	145
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	82
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	554
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16	637
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	57	1837
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	31	838
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	159
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	89
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	86
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	70
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	54
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	135
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	227
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	293
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	22	894
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	176
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	123
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	301
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	610
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	387
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	134
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	127
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	34
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	78
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	88
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	265
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	142
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	88
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	84
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	127
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	76
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	518
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	91
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	162
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	132
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	130
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	121
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	171
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	106

\*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2009年24週

	ジフテリア		重症急性 呼吸器症候群*		鳥インフル エンザ(H5N1)		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性 大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		E型肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	4		2	81	59	684	1	14	-	8	1	22
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	-	4
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	6	-	1	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	2	12	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	10	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	7	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	1
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	3	11	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	22	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	1		-	6	10	36	-	-	-	-	-	1
東京都	-	-	-	-	-	-	1		2	18	8	45	-	7	-	4	-	5
神奈川県	-	-	-	-	-	-	1		-	11	3	33	-	-	-	2	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	27	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	1		-	2	1	8	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	26	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	8	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	11	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	10	1	1	-	-	-	2
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	7	30	-	2	-	1	-	1
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	2	-	-	-	-	-	2
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	24	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	23	-	1	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	32	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	5	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	7	-	1	-	-	1	1
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	24	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	14	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	48	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	2	58	-	-	-	-	-	1
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	2
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	52	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	10	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2009年24週

	ウエストナイル熱		A型肝炎		エキノコックス症		黄熱		オウム病		オムスク出血熱		回帰熱		キャサナル森林病		Q熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	5	60	-	10	-	-	2	7	-	-	-	-	-	-	1	2
北海道	-	-	-	1	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	1	8	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	1
神奈川県	-	-	1	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	1	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	2	6	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
奈良県	-	-	-	1	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2009年24週

	狂犬病		コクシジ オイデス症		サル痘		腎症候性出血熱		西部ウマ脳炎		ダニ媒介脳炎		炭疽		つつが虫病		デング熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	95	-	29
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	7	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	10	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1
東京都	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	10
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	10	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

\*鳥インフルエンザ(H5N1)を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2009年24週

	東部ウマ脳炎		鳥インフルエンザ*		ニパウイルス感染症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病		鼻 疽		ブルセラ症		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	
総 数	-	-	-	-	-	-	1	20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2009年24週

	ペネズエラ ウマ脳炎		ヘンドラウイルス 感染症		発しんチフス		ポツリヌス症		マラリア		野 兎 病		ライム病		リッサウイルス 感染症		リフトバレー熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	24	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

\*E型肝炎およびA型肝炎を除く。

\*\*ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎およびリフトバレー熱を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2009年24週

	類鼻疽		レジオネラ症		レプトスピラ症		ロッキー山紅斑熱		アメーバ赤痢		ウイルス性肝炎*		急性脳炎**		クリプトスポリジウム症		クロイツフェルト・ヤコブ病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	13	261	-	2	-	-	5	371	1	98	-	102	-	2	2	56
北海道	-	-	-	7	-	-	-	-	-	8	-	-	-	1	-	1	-	1
青森県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	3	-	-	-	1	-	-	-	-
宮城県	-	-	1	7	-	-	-	-	-	8	-	3	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
山形県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1
福島県	-	-	-	10	-	-	-	-	1	9	-	-	-	3	-	-	-	1
茨城県	-	-	1	6	-	-	-	-	-	3	-	2	-	4	-	-	-	2
栃木県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	5	-	2	-	2	-	-	-	1
群馬県	-	-	1	4	-	-	-	-	-	2	-	3	-	1	-	-	-	2
埼玉県	-	-	2	8	-	-	-	-	-	12	-	9	-	9	-	-	-	2
千葉県	-	-	-	11	-	1	-	-	-	28	-	1	-	8	-	-	-	1
東京都	-	-	1	22	-	-	-	-	-	59	-	21	-	11	-	1	-	8
神奈川県	-	-	-	15	-	-	-	-	-	35	-	4	-	2	-	-	-	5
新潟県	-	-	-	8	-	-	-	-	-	3	-	-	-	6	-	-	-	-
富山県	-	-	1	11	-	-	-	-	-	4	1	1	-	1	-	-	-	-
石川県	-	-	1	9	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	1
長野県	-	-	1	6	-	-	-	-	-	2	-	-	-	3	-	-	-	1
岐阜県	-	-	-	13	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	1
静岡県	-	-	-	13	-	-	-	-	-	5	-	-	-	2	-	-	-	2
愛知県	-	-	-	13	-	-	-	-	-	25	-	7	-	2	-	-	-	5
三重県	-	-	-	5	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3
滋賀県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	7	-	1	-	-	-	-	-	1
京都府	-	-	1	4	-	-	-	-	-	14	-	5	-	2	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	12	-	-	-	-	1	44	-	6	-	14	-	-	-	3
兵庫県	-	-	1	11	-	-	-	-	2	18	-	7	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	6	-	1	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	8	-	1	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	3	-	-	-	1	-	-	-	-
島根県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	1	-	1	-	-	-	1
岡山県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	9	-	5	-	2	-	-	-	-
広島県	-	-	2	10	-	-	-	-	-	5	-	5	-	3	-	-	1	3
山口県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	3	-	-	-	1	-	-	-	2
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1
香川県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	1
愛媛県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	3	-	3	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	7	-	2	-	2	-	-	-	2
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	3	-	1	-	-	1	2
熊本県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	2
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	1	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	2	-	5	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2009年24週

	劇症型溶血性 レンサ球菌感染症		後天性免疫不全 症候群		ジアルジア症		髄膜炎菌性 髄膜炎		先天性風しん 症候群		梅 毒		破 傷 風		バンコマイシン耐性 黄色ブドウ球菌感染症		バンコマイシン耐性 腸球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	3	60	13	662	1	39	1	9	-	-	14	329	1	42	-	-	1	42
北海道	-	2	-	15	-	2	-	-	-	-	-	9	-	4	-	-	-	3
青森県	1	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
福島県	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	3	-	11	-	1	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-	-
栃木県	-	-	1	7	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	1	-	9	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-	-	-
埼玉県	-	3	-	13	-	-	-	-	-	-	-	6	-	1	-	-	1	3
千葉県	-	3	-	18	-	2	-	2	-	-	1	10	-	1	-	-	-	3
東京都	-	6	5	211	-	13	-	1	-	-	2	96	-	3	-	-	-	6
神奈川県	-	4	3	40	1	6	-	1	-	-	1	19	1	2	-	-	-	7
新潟県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	1
富山県	1	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
石川県	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
長野県	-	1	-	6	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	2
岐阜県	-	2	-	7	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	2	-	15	-	1	-	-	-	-	1	9	-	1	-	-	-	2
愛知県	-	6	1	43	-	1	1	1	-	-	1	19	-	2	-	-	-	1
三重県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
京都府	-	1	1	11	-	1	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	4
大阪府	-	2	1	119	-	6	-	-	-	-	6	36	-	3	-	-	-	3
兵庫県	-	5	-	24	-	-	-	-	-	-	1	6	-	1	-	-	-	-
奈良県	-	2	-	8	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
島根県	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	1
広島県	-	3	1	12	-	1	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-
山口県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	3	-	2	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
香川県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
愛媛県	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	1	-	20	-	-	-	2	-	-	-	27	-	1	-	-	-	3
佐賀県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	5	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	5	-	-	-	1	-	-	-	10	-	1	-	-	-	2
大分県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	3	-	2	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2009年24週

	風しん		麻疹	
	報告数	累積	報告数	累積
総数	2	89	9	405
北海道	1	4	-	8
青森県	-	-	-	5
岩手県	-	-	-	2
宮城県	-	1	-	6
秋田県	-	1	-	-
山形県	-	-	-	5
福島県	-	-	-	6
茨城県	-	1	1	7
栃木県	-	1	-	7
群馬県	-	-	-	6
埼玉県	-	4	1	26
千葉県	-	6	2	55
東京都	-	7	2	58
神奈川県	1	10	-	52
新潟県	-	1	-	5
富山県	-	-	-	2
石川県	-	1	-	1
福井県	-	-	-	3
山梨県	-	-	-	1
長野県	-	-	-	7
岐阜県	-	1	-	4
静岡県	-	-	-	10
愛知県	-	3	-	15
三重県	-	2	-	1
滋賀県	-	2	-	1
京都府	-	1	-	5
大阪府	-	9	2	38
兵庫県	-	4	-	4
奈良県	-	2	-	3
和歌山県	-	2	1	7
鳥取県	-	-	-	2
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	2	-	5
広島県	-	3	-	9
山口県	-	-	-	1
徳島県	-	-	-	1
香川県	-	-	-	3
愛媛県	-	-	-	4
高知県	-	1	-	-
福岡県	-	17	-	16
佐賀県	-	-	-	3
長崎県	-	-	-	2
熊本県	-	-	-	-
大分県	-	1	-	2
宮崎県	-	2	-	-
鹿児島県	-	-	-	5
沖縄県	-	-	-	2

\*鳥インフルエンザおよび新型インフルエンザ等感染症を除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2009年24週

	インフルエンザ*		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水 痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	1377	0.29	1181	0.39	6858	2.27	15187	5.02	5559	1.84	822	0.27	637	0.21	2121	0.70	146	0.05
北海道	111	0.49	100	0.70	393	2.75	405	2.83	332	2.32	5	0.03	15	0.10	64	0.45	2	0.01
青森県	5	0.08	8	0.19	78	1.86	111	2.64	50	1.19	28	0.67	5	0.12	23	0.55	1	0.02
岩手県	13	0.20	8	0.20	65	1.63	160	4.00	42	1.05	9	0.23	5	0.13	16	0.40	1	0.03
宮城県	10	0.10	23	0.38	118	1.97	404	6.73	148	2.47	2	0.03	1	0.02	50	0.83	-	-
秋田県	26	0.47	24	0.69	110	3.14	143	4.09	43	1.23	-	-	-	-	19	0.54	1	0.03
山形県	9	0.19	15	0.50	114	3.80	231	7.70	82	2.73	1	0.03	3	0.10	29	0.97	3	0.10
福島県	13	0.16	25	0.52	107	2.23	172	3.58	118	2.46	8	0.17	11	0.23	40	0.83	2	0.04
茨城県	13	0.11	30	0.40	187	2.49	199	2.65	89	1.19	11	0.15	12	0.16	33	0.44	2	0.03
栃木県	3	0.04	5	0.10	69	1.44	115	2.40	58	1.21	16	0.33	3	0.06	40	0.83	7	0.15
群馬県	8	0.08	15	0.24	104	1.68	288	4.65	107	1.73	3	0.05	17	0.27	47	0.76	-	-
埼玉県	17	0.07	71	0.45	473	2.99	792	5.01	416	2.63	34	0.22	31	0.20	113	0.72	5	0.03
千葉県	32	0.16	34	0.26	348	2.68	549	4.22	200	1.54	6	0.05	32	0.25	92	0.71	10	0.08
東京都	23	0.08	47	0.33	292	2.04	708	4.95	209	1.46	28	0.20	42	0.29	85	0.59	7	0.05
神奈川県	78	0.25	63	0.31	495	2.40	898	4.36	321	1.56	72	0.35	244	1.18	197	0.96	14	0.07
新潟県	11	0.11	49	0.80	151	2.48	305	5.00	111	1.82	3	0.05	4	0.07	39	0.64	3	0.05
富山県	6	0.13	15	0.52	88	3.03	146	5.03	49	1.69	-	-	3	0.10	14	0.48	-	-
石川県	10	0.21	15	0.52	69	2.38	180	6.21	54	1.86	1	0.03	1	0.03	16	0.55	-	-
福井県	2	0.06	14	0.64	68	3.09	260	11.82	44	2.00	-	-	1	0.05	14	0.64	2	0.09
山梨県	1	0.03	-	-	70	3.04	96	4.17	39	1.70	1	0.04	7	0.30	7	0.30	-	-
長野県	13	0.15	7	0.13	125	2.27	343	6.24	159	2.89	4	0.07	8	0.15	20	0.36	2	0.04
岐阜県	14	0.16	21	0.40	58	1.09	135	2.55	58	1.09	7	0.13	5	0.09	24	0.45	-	-
静岡県	11	0.09	27	0.32	216	2.54	368	4.33	128	1.51	5	0.06	5	0.06	65	0.76	3	0.04
愛知県	28	0.14	70	0.39	381	2.10	799	4.41	287	1.59	27	0.15	19	0.10	134	0.74	6	0.03
三重県	11	0.16	35	0.78	68	1.51	302	6.71	76	1.69	24	0.53	2	0.04	30	0.67	-	-
滋賀県	14	0.27	8	0.26	64	2.06	153	4.94	27	0.87	11	0.35	6	0.19	10	0.32	2	0.06
京都府	13	0.11	11	0.15	99	1.36	372	5.10	82	1.12	12	0.16	4	0.05	28	0.38	3	0.04
大阪府	22	0.08	54	0.28	460	2.42	992	5.22	354	1.86	24	0.13	40	0.21	129	0.68	6	0.03
兵庫県	10	0.05	34	0.26	244	1.89	532	4.12	258	2.00	17	0.13	28	0.22	89	0.69	7	0.05
奈良県	-	-	27	0.77	49	1.40	228	6.51	46	1.31	8	0.23	1	0.03	18	0.51	3	0.09
和歌山県	1	0.02	11	0.35	41	1.32	98	3.16	48	1.55	4	0.13	2	0.06	19	0.61	-	-
鳥取県	-	-	1	0.05	86	4.53	101	5.32	30	1.58	1	0.05	2	0.11	10	0.53	-	-
島根県	4	0.11	11	0.48	47	2.04	156	6.78	55	2.39	6	0.26	2	0.09	16	0.70	-	-
岡山県	5	0.06	22	0.41	68	1.26	357	6.61	51	0.94	14	0.26	7	0.13	26	0.48	-	-
広島県	28	0.24	37	0.51	169	2.35	404	5.61	164	2.28	3	0.04	15	0.21	72	1.00	8	0.11
山口県	53	0.75	21	0.42	125	2.50	305	6.10	92	1.84	20	0.40	6	0.12	36	0.72	1	0.02
徳島県	7	0.20	5	0.23	32	1.45	127	5.77	32	1.45	8	0.36	1	0.05	21	0.95	1	0.05
香川県	1	0.02	12	0.43	73	2.61	157	5.61	49	1.75	1	0.04	1	0.04	23	0.82	1	0.04
愛媛県	1	0.02	20	0.54	97	2.62	385	10.41	64	1.73	5	0.14	6	0.16	33	0.89	-	-
高知県	3	0.06	7	0.23	72	2.40	124	4.13	40	1.33	2	0.07	-	-	11	0.37	1	0.03
福岡県	82	0.41	71	0.59	256	2.13	852	7.10	348	2.90	209	1.74	5	0.04	115	0.96	4	0.03
佐賀県	11	0.28	21	0.91	28	1.22	86	3.74	56	2.43	45	1.96	6	0.26	25	1.09	-	-
長崎県	33	0.47	9	0.20	42	0.95	251	5.70	57	1.30	15	0.34	-	-	44	1.00	4	0.09
熊本県	17	0.21	16	0.33	109	2.27	341	7.10	112	2.33	40	0.83	7	0.15	45	0.94	6	0.13
大分県	19	0.33	14	0.39	111	3.08	424	11.78	56	1.56	46	1.28	1	0.03	56	1.56	2	0.06
宮崎県	5	0.08	16	0.44	115	3.19	268	7.44	136	3.78	23	0.64	17	0.47	40	1.11	21	0.58
鹿児島県	86	0.92	30	0.55	194	3.53	287	5.22	135	2.45	12	0.22	2	0.04	29	0.53	2	0.04
沖縄県	494	8.52	2	0.06	30	0.88	78	2.29	47	1.38	1	0.03	2	0.06	15	0.44	3	0.09

\*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2009年24週

	ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		RSウイルス感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	876	0.29	2212	0.73	2	0.00	341	0.50	12	0.03	13	0.03	219	0.48	10	0.02	204	
北海道	4	0.03	77	0.54	-	-	11	0.38	-	-	-	-	18	0.78	-	-	12	
青森県	5	0.12	25	0.60	-	-	3	0.27	-	-	-	-	13	2.17	-	-	-	
岩手県	15	0.38	9	0.23	-	-	4	0.29	1	0.05	-	-	8	0.42	1	0.05	3	
宮城県	5	0.08	21	0.35	-	-	4	0.33	-	-	1	0.08	31	2.58	-	-	10	
秋田県	-	-	20	0.57	-	-	2	0.29	-	-	-	-	2	0.25	-	-	-	
山形県	3	0.10	55	1.83	-	-	1	0.13	1	0.10	-	-	2	0.20	-	-	3	
福島県	3	0.06	33	0.69	-	-	2	0.17	-	-	1	0.14	13	1.86	-	-	11	
茨城県	3	0.04	29	0.39	-	-	20	1.18	-	-	-	-	1	0.08	-	-	-	
栃木県	8	0.17	28	0.58	-	-	5	0.42	-	-	-	-	6	0.86	-	-	-	
群馬県	22	0.35	20	0.32	-	-	28	2.00	-	-	-	-	9	1.13	-	-	-	
埼玉県	19	0.12	137	0.87	-	-	18	0.42	1	0.11	-	-	2	0.22	1	0.11	2	
千葉県	23	0.18	100	0.77	-	-	11	0.31	1	0.13	1	0.13	-	-	-	-	7	
東京都	16	0.11	111	0.78	1	0.03	15	0.38	2	0.08	-	-	7	0.29	1	0.04	10	
神奈川県	46	0.22	124	0.60	-	-	41	1.00	1	0.11	-	-	2	0.22	-	-	6	
新潟県	4	0.07	21	0.34	-	-	3	0.33	-	-	-	-	9	0.75	4	0.33	7	
富山県	11	0.38	7	0.24	-	-	-	-	-	-	-	-	3	0.60	-	-	-	
石川県	5	0.17	34	1.17	-	-	2	0.29	-	-	-	-	6	1.20	-	-	7	
福井県	3	0.14	97	4.41	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.17	-	-	-	
山梨県	-	-	3	0.13	-	-	6	0.67	-	-	-	-	1	0.10	1	0.10	-	
長野県	18	0.33	10	0.18	-	-	5	0.45	-	-	-	-	2	0.18	-	-	-	
岐阜県	14	0.26	34	0.64	-	-	1	0.09	-	-	-	-	3	0.60	1	0.20	-	
静岡県	13	0.15	26	0.31	-	-	5	0.25	-	-	-	-	7	0.70	-	-	2	
愛知県	121	0.67	133	0.73	-	-	7	0.21	-	-	1	0.07	3	0.20	-	-	1	
三重県	55	1.22	20	0.44	-	-	6	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
滋賀県	10	0.32	16	0.52	-	-	2	0.25	1	0.14	-	-	3	0.43	-	-	1	
京都府	13	0.18	13	0.18	-	-	6	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
大阪府	78	0.41	137	0.72	-	-	14	0.27	1	0.07	1	0.07	9	0.64	-	-	46	
兵庫県	9	0.07	34	0.26	-	-	16	0.46	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
奈良県	13	0.37	43	1.23	-	-	1	0.11	-	-	2	0.33	1	0.17	-	-	1	
和歌山県	5	0.16	40	1.29	-	-	-	-	-	-	-	-	3	0.27	-	-	-	
鳥取県	5	0.26	7	0.37	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.20	-	-	4	
島根県	11	0.48	4	0.17	-	-	-	-	-	-	1	0.13	2	0.25	-	-	-	
岡山県	51	0.94	8	0.15	-	-	10	0.83	-	-	-	-	2	0.40	1	0.20	-	
広島県	11	0.15	43	0.60	1	0.05	31	1.63	-	-	-	-	3	0.14	-	-	6	
山口県	5	0.10	10	0.20	-	-	3	0.33	-	-	-	-	6	0.67	-	-	3	
徳島県	2	0.09	3	0.14	-	-	1	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
香川県	-	-	9	0.32	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.20	-	-	-	
愛媛県	6	0.16	26	0.70	-	-	12	1.50	-	-	-	-	11	1.83	-	-	3	
高知県	4	0.13	23	0.77	-	-	1	0.33	-	-	1	0.14	1	0.14	-	-	-	
福岡県	77	0.64	221	1.84	-	-	17	0.65	1	0.07	-	-	-	-	-	-	17	
佐賀県	4	0.17	67	2.91	-	-	-	-	-	-	1	0.17	-	-	-	-	2	
長崎県	7	0.16	124	2.82	-	-	1	0.13	-	-	-	-	4	0.33	-	-	-	
熊本県	35	0.73	38	0.79	-	-	11	1.22	-	-	1	0.07	-	-	-	-	2	
大分県	37	1.03	31	0.86	-	-	4	0.80	-	-	-	-	6	0.55	-	-	1	
宮崎県	61	1.69	59	1.64	-	-	7	1.17	-	-	-	-	1	0.14	-	-	13	
鹿児島県	15	0.27	30	0.55	-	-	2	0.29	-	-	-	-	3	0.25	-	-	5	
沖縄県	1	0.03	52	1.53	-	-	2	0.20	2	0.29	2	0.29	13	1.86	-	-	14	

## 獣医師が届出を行う感染症と対象動物

注 報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2009年24週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群( SARS )						結核		鳥インフルエンザ( H5N1 )		細菌性赤痢	
	サル		サル		プレーリードッグ	イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		サル		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2009年24週

	ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	鳥類		犬	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-

感染症週報 第11巻 第24号 2009年6月26日発行  
 発行：国立感染症研究所  
 厚生労働省健康局結核感染症課  
 厚生労働省大臣官房統計情報部  
 事務局：国立感染症研究所感染症情報センター  
 〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1  
 T E L : 03-5285-1111  
 F A X : 03-5285-1129  
 U R L : <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>  
 < 国立感染症研究所 感染症情報センター >  
<http://www.mhlw.go.jp/>  
 < 厚生労働省 >  
<http://www.forth.go.jp/>  
 < 旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所) >

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。